

支 出 書

会 派 名	新政クラブ	整理 No. 2 — 1
科 目 (該当○印)	1 調査研究費 2 研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	2 5 8 , 3 3 0 円	
支出年月日	2 0 2 4 年 5 月 1 4 日	
支 出 内 容	5 月 1 5 日～1 7 日（3日間）の出張旅費 ・自治体総合フェア2024 （5 / 1 6 ～1 7）への参加【東京都江東区】	
支 出 先	別添のとおり	

領 収 書 (該当○印)	☒ (別紙の領収書添付用紙へ添付)
	無 領収書を添付することができないため、上記の 内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 印

別紙

領 収 書 添 付 用 紙

支出書整理 No.2 - 1

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

領 収 書

2024年5月14日

(会派名) 新政クラブ

(代表者) 八杉 光乗

¥86,110

但 5/16~17 自治体総合フェア 2024 (東
京都江東区) への出張旅費

	金 額	摘要
交通費	48,760 円	東京都江東区
日当	7,750 円	2.5 日
宿泊料	29,600 円	2 泊
(合計)	86,110 円	

上記正に領収いたしました

(会派名) 新政クラブ

(名 前) 八杉 光乗



領 収 書

2024年5月14日

(会派名) 新政クラブ

(代表者) 八杉 光乗

¥86,110

但 5/16~17 自治体総合フェア 2024 (東
京都江東区) への出張旅費

	金 額	摘要
交通費	48,760 円	東京都江東区
日当	7,750 円	2.5 日
宿泊料	29,600 円	2 泊
(合計)	86,110 円	

上記正に領収いたしました

(会派名) 新政クラブ

(名 前) 宮地 毅



別紙

領収書添付用紙

支出書整理 No.2 - 1

領 収 書

2024年5月14日

(会派名) 新政クラブ

(代表者) 八杉 光乗

¥86,110

但 5/16~17 自治体総合フェア 2024 (東
京都江東区) への出張旅費

	金 額	摘 要
交通費	48,760 円	東京都江東区
日当	7,750 円	2.5 日
宿泊料	29,600 円	2 泊
(合計)	86,110 円	

上記正に領収いたしました

(会派名) 新政クラブ

(名 前) 浜本 将矢



(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

研究研修・調査報告書

会 派 名	新政クラブ	報 告 日	2024 年 5 月 24 日
代 表 者	八杉光乗 	報 告 者	宮地 毅 
参 加 者			
	八杉光乗	宮地毅 浜本将矢	計 3 名
実 施 日	2024 年 5 月 15 日 ～ 5 月 17 日		
研究研修・調査等の の場所	1, 東京都江東区 東京ビッグサイト		
目 的	「自治体総合フェア 2024」での各種セミナーの受講		
研究研修・調査等の概要 5 月 15 日（水） 移動日 5 月 16 日（木） 10:30-12:00 □ 『地方に人の流れと密な関係人口をつくる秘訣とは』 概要 民間、行政、社団それぞれの実施内容や事例を紹介しながら、地方創生の視点から人の流れを生むための秘訣や方法論を探求します。地域の特性を活かした人の流れを形成し、地方の活性化に向けた具体的なアプローチを紹介 地方創生における成功事例 1. 青森県田舎館村 青森県田舎館村では、「田んぼアート」として知られる取り組みが観光振興に成功。色とりどりの稲			

を使い、大きな絵を田んぼに描くこのイベントは、全国から多くの観光客を呼び込むことに成功し、年間 30 万人以上の訪問者を記録した。この取り組みは、地域独自の文化を活用しており、観光収入の増加にも寄与した。

2. 長野県佐久市

長野県の佐久市では、「健康長寿のまち」として知られ、地域民の健康を基にした経済活性化が進められている。予防医療の取り組みにより、地域の寿命が延び、健康関連のサービスを地域資源として活用し、移住者や観光客を引き寄せる計画に成功した。

3. 徳島県神山町

徳島県神山町では、高速ブロードバンドを整備し、サテライトオフィスを誘致する「サテライトオフィスプロジェクト」を実施。これにより IT 企業が集まり、多くの転入者を呼び込み、人口減少に歯止めをかける成果を上げた。また、古民家を改修して住環境も整えたことで、地域の魅力が向上した。

4. 新潟県三条市

新潟県三条市は、「燕三条 工場の祭典」というものづくりのイベントを毎年開催している。地域の工場を開放し、ものづくりを体験する機会を提供することで、地域外からの訪問者を増やし、交流人口の増加に貢献している。2019 年には 5 万人以上の来訪者を記録した。

所感

これらの事例は、地方創生が地域の特色や資源を活用することで成果を上げることができることを示している。それぞれの地域が独自のアプローチで課題解決に挑戦し、成功を収めていることが確認できた。地域に根ざした取り組みにより、持続可能な社会を築くための良い参考となった。

5 月 16 日（木） 14:00-15:30

□ 『議会共創』を目指して～望ましい議会コミュニケーションのあり方を考える～

概要

市民や議会、行政間のコミュニケーション向上を図るための活動や事例が紹介された。

「開かれた議会」や官民連携による成功事例

1. 滋賀県大津市:

2015 年度の議会改革度調査で全国 2 位に選ばれ、特に「情報共有」と「議会機能強化」で高評価を得た。住民参加の取り組みを促進し、市民との対話を重視している。具体的には、政務活動費の公開や SNS を活用した情報発信を行っている。

2. 新潟県上越市:

地域活動の一環として、議会報告会や意見交換会を実施し、市民との対話を強化している。また、議会学習を通じて市議会への関心を高める取り組みも評価されている。議会モニター制度の導入も計画中。

所感

上記事例以外にも事例が示されたが福山市議会では、同様のことを実施しており、これと言った目新しいことは無かった。これからも住民に寄り添い、ニーズに応じた取り組みが地域の活性化に大きく寄与するよう努める。

5月17日（金） 10:30-11:30

□ 変わる自治体窓口～自治体窓口DX SaaSの最新動向～

概要

自治体の窓口改革に焦点を当てた提案。取り組み事例の紹介

業務の効率化と住民サービスの向上

「書かない」窓口の導入により、以下のような効果が見込まれる。

- ・業務負担の軽減：職員が記入作業から解放され、より付加価値の高い業務に専念できるようになる。
- ・住民の待ち時間短縮：一度の来庁で多くの手続きが可能となり、住民は数回の窓口移動をせずに済むようになる。
- ・デジタルサービスの活用：マイナンバーカードなどのデジタル証明書を用いて、手続きを容易に行える環境が整い、住民がデジタル化の恩恵を受けられるようになる。

所感

自治体における「書かない窓口」の取り組みは、デジタル技術を活用して業務の効率化を図りつつ、住民サービスの質を向上させる重要な一歩である。全国での導入が進む中、各自治体は住民のニーズに応じた改善を継続し、さらなるデジタル化の推進を目指している。本市においても、書かない窓口を実施しているが、まだまだ改善の余地がある。官民ともに良いと感じる仕組みになるよう提案していく。

支 出 書

会 派 名	新政クラブ	整理 No. 2 - 2
科 目 (該当○印)	1 調査研究費 2 研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	209,700円	
支出年月日	2024年 6月 21日	
支 出 内 容	7月3日～5日（3日間）の出張旅費 兵庫県尼崎市、新潟県十日町市及び石川県金沢市	
支 出 先	別添のとおり	

領 収 書 (該当○印)	☒ (別紙の領収書添付用紙へ添付)
	無 領収書を添付することができないため、上記の内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 印

別紙

領 収 書 添 付 用 紙

支出書整理 No. 2 - 2

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

領 収 書

2024年6月21日

(会派名) 新政クラブ

(代表者) 八杉 光乗

¥104,850

但 7/3~5 日兵庫県尼崎市、新潟県十日
町市及び石川県金沢市への出張旅費

	金 額	摘要
交通費	65,950 円	尼崎市 十日町市・金沢市
日当	9,300 円	
宿泊料	29,600 円	
(合計)	104,850 円	

上記正に領収いたしました

(会派名) 新政クラブ

(名 前) 八杉 光乗



領 収 書

2024年6月21日

(会派名) 新政クラブ

(代表者) 八杉 光乗

¥104,850

但 7/3~5 日兵庫県尼崎市、新潟県十日
町市及び石川県金沢市への出張旅費

	金 額	摘要
交通費	65,950 円	尼崎市 十日町市・金沢市
日当	9,300 円	
宿泊料	29,600 円	
(合計)	104,850 円	

上記正に領収いたしました

(会派名) 新政クラブ

(名 前) 宮地 毅



研究研修・調査報告書

会 派 名	新政クラブ	報 告 日	2024 年 7 月 18 日
代 表 者	八杉光乗 	報 告 者	宮地 毅 
参 加 者			
	八杉光乗	宮地毅	計 2 名
実 施 日	2024 年 7 月 3 日 ～ 7 月 5 日		
研究研修・調査等の 場所	1, 兵庫県尼崎市「駅周辺の特色を生かしたまちづくりについて」 2, 新潟県十日町市「使用済み紙おむつの燃料化実証実験について」 3, 石川県金沢市「本との出会いを楽しむ空間」		
目 的	全国自治体の先進事例を学び福山市発展の参考とする。		
研究研修・調査等の概要 7月3日（水） 10:30-12:00 ☒ 『駅周辺の特色を生かしたまちづくりの推進について』 ・人口は福山市とほぼ同じ 45 万人だが、市域 50 km²と福山市の 1/10 である。 ・市域には阪急・JR・阪神と 3 つの鉄道が東西に走っている。 ・阪神尼崎駅では、公園・駐車場・駐輪場などあるが一体的な利活用がされていないことから、指定管理と業務委託を組み合わせた包括的な管理を実施し、エリア全体を管理し、にぎわい創出に努めている。 《所感》 現地は現在工事中であったが、これから福山市目指す駅前に広場があったが、木が茂り鬱蒼とした雰囲気であるため利用者が少なかったことから、明るいイメージにリニューアル工事をしているとのことであった。福山市では今後、駅前広場を整備する予定だが、駅前に広場があれば人が集まり賑わいが生まれるものではないことが分かった。福山駅前の広場では、開放的で過ごしやすい空間になるよう提言していきたい。			

7月4日(木) 13:00-14:30

□ 『使用済み紙おむつの燃料化実証実験について』

- ・焼却場の熱を利用しおむつを乾燥・滅菌し、細分化したおむつと木質チップを混ぜ合わせてペレット化する
- ・使用済み紙おむつを排出した福祉施設にて給湯熱源としてペレットを再エネルギー化している。

《所感》 福山市では、燃えるごみをRDF化し焼却するときの熱で発電し公共施設の電気を賅っていたが、これによく似ている。福山市では、設備の補修費が高すぎるため新たな焼却施設を建設した経緯があり同様の取組は難しいかもしれないが、高齢化が進む中、使用済みおむつの再資源化は面白い。本市の汚泥リサイクル事業に含めることができないか検討してみる。

7月5日(金) 11:30-12:30

□ 『本との出会いを楽しむ空間について』

- ・旧県立図書館老朽化により現在の場所へ令和4年に移転・建替え
- ・本館4階建て、延べ床面積2万㎡以上、閲覧席が500席あり来館者は思い思いの場所で読書できる。

《所感》 テーマごとに本が並び、本の表紙が見えるようにディスプレイされているので、ウィンドウショッピングのように本に出合える。また、見て歩くだけでも楽しい空間となっている。さらに、あらゆる場所に椅子が設置されており、その日の気分で場所や座る椅子を選べる点も面白い。今後子ども未来館を整備する予定だが、滞在型の施設として、空間づくりの参考になると感じた。

支 出 書

会 派 名	新政クラブ	整理 No. 2 - 3
科 目 (該当○印)	1 調査研究費 2 研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	291,820円	
支出年月日	2024年 7月 16日	
支 出 内 容	7月17日～19日（3日間）の参加費及び出張旅費 ・地方議員研究会セミナーへの参加 【東京都千代田区】	
支 出 先	別添のとおり	

領 収 書 (該当○印)	☒ (別紙の領収書添付用紙へ添付)
	☐ 領収書を添付することができないため、上記の内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 印

別紙

領 収 書 添 付 用 紙

支出書整理 No.2 - 3

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

領 収 書

2024年7月16日

(会派名) 新政クラブ

(代表者) 八杉 光乗

¥85,910

但 7/17~19 地方議員研究会セミナー
(東京都千代田区) への出張旅費

	金 額	摘 要
交通費	48,560 円	東京都千代田区
日当	7,750 円	2.5 日
宿泊料	29,600 円	2 泊
(合計)	85,910 円	

上記正に領収いたしました

(会派名) 新政クラブ

(名 前) 八杉 光乗



領 収 書

2024年7月16日

(会派名) 新政クラブ

(代表者) 八杉 光乗

¥85,910

但 7/17~19 地方議員研究会セミナー
(東京都千代田区) への出張旅費

	金 額	摘 要
交通費	48,560 円	東京都千代田区
日当	7,750 円	2.5 日
宿泊料	29,600 円	2 泊
(合計)	85,910 円	

上記正に領収いたしました

(会派名) 新政クラブ

(名 前) 浜本 将矢



別紙

領 収 書 添 付 用 紙

支出書整理 No. 2 - 3

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう 1 枚ずつ添付してください。

領 収 証

2024 年 7 月 18 日

新政クラブ 様

★

¥120,000

但 7/18.19 人口減少時代の自治体財政

2名様 研修会受講代として

上記正に領収いたしました



地方議員研究会

〒530-0001

大阪府大阪市北区梅田4-5-6

大阪駅前第2ビル2階

TEL 050-6868-6571



研究研修・調査報告書

会 派 名	新政クラブ	報 告 日	2024年7月29日
代 表 者	八杉 光乗 	報 告 者	八杉 光乗 
参 加 者			
	八杉光乗 浜本将矢 計2名		
実 施 日	2024年7月18日（木） ～ 19日（金）		
研究研修・調査等の場所	・地方議員研究会セミナー 東京都千代田区丸の内 国際ビル2階		
目 的	・「地方議員研究会セミナー」の受講 人口減少時代の自治体財政 講師：森 裕之氏		
研究研修・調査等の概要 □7月18日（10：00～16：30） 【世界一わかる財政基礎研修】 1. 地方議会の2つの役割 ・予算の決定 税金（公金）の用途や集め方についての予算を決定する ・価値（大切なもの）の発展 地域社会の発展のあり方を話し合って決める 2. 財政はこうすれば理解できる ・細かい違いにとらわれない 用語などは常識的に考えてよい ・あらゆる用語はすべて財政の基本的項目の具体的なものにすぎない 基本的項目さえわかれば、あとは些細なこと			

- ・収入と支出がすべてである点では、自治体も家計や企業とまったく同じであること
お金が入って出ていくだけ（余ったら貯金、足りなかったら貯金の取り崩し）
- 3. 自治体財政のルールはたった一つ→赤字にしないこと
 - ・自治体は赤字予算を組むことが認められていない
 - ・赤字にしないことだけを守れば、財政をどこへ支出するかはすべて優先順位の問題
 - ・財政の知識を活用して、それぞれの立場から議会で取り組むことが何よりも大切
- 4. 一般財源と特定財源
 - ・一般財源（標準財政規模）
自治体が自分で使途を決めることができる財源（地方税、地方交付税等）
 - ・特定財源
使途が限定されている財源（国庫支出金、地方債等）

※とにかく重要なのが「一般財源」
- 5. なぜ一般財源が重要なのか
 - ・自治体がやりたい施策を実行できる
 - ・一般財源が少なければ、特定財源（国庫支出金、地方債等）が入ってこない
 - ・自治体の財政指標のすべてが一般財源との関係で判断される
- 6. 歳出の原則（歳出は目的別歳出と性質別歳出の二つ）
 - ・目的別歳出（目的別経費）
教育のために使われたのか、福祉のために使われたのかなど、行政目的ごとに歳出を分類したもの
 - ・性質別歳出（性質別経費）
給与に使われたのか、建設に使われたのかなど、経費の経済的な性質ごとに歳出を分類したもの

※自治体財政の分析にとっては、性質別歳出の方が重要
- 7. 歳出をみる場合の注意点
 - ・各歳出項目の大きさだけを見ず、その中に含まれる一般財源の負担分を見る
 - ・建設費（投資的経費）は、その後の維持管理がすべて自治体の一般財源の負担で賄わなければならないことに注意する
 - ・目的別歳出
各項目には建設費（投資的経費）が含まれているため、経費の大きさだけから事業規模を判断してはならない（事業規模が大きいからといって、サービス水準が高いとは限らない）
 - ・性質別歳出
人件費と物件費（その6割は委託料）はセットで捉えることで、一般会計における実質的な人件費の大きさをみないといけない
- 8. 「財政破綻」「財政危機」とは何か

- ・自治体財政が最も避けたいとならない事態：赤字=財政破綻 赤字=歳入<歳出
- ・財政を見るときポイント：このまま進めば財政が赤字に陥らないか 財政危機
- ・ポイントは歳入には基金からの繰入金が含まれていること
基金が底をつけば自治体は財政破綻する

9. 財政の黒字・赤字の視点

- ・財政にとって黒字が大きいことはよくない
自治体の財政運営の目的は利益を上げることではなく、黒字が多ければその分を住民に還元することが必要
- ・財政にとって赤字（収入<支出）は避けなければならない
財政の持続可能性を保つためには、歳入を歳出が上回る赤字の状態にならないようにしなければならない
- ・財政の黒字は基金に積み立てることで、将来の財政運営の安全を確保することも大切
財政の黒字がある場合、それを住民サービスとして支出するか、将来に備えて基金（貯金）に積み立てるかを判断するのは政治の役割

10. 基金の種類

- ・財政調整基金・・・年度間の財政調整のための基金（普通預金）
- ・減債基金・・・地方債の償還を計画的に行うための基金
- ・特定目的基金・・・その他の特定の目的のために設置される基金

11. 財政危機を予測する

- ・財政調整基金の取崩し等による補てんをしない状態での収入と歳出の差（収支不足）を推計する
- ・収入不足を財政調整基金の取崩し等で埋め合わせていった場合に、財政調整基金等が今後何年で底をつくかを計算する
- ・その間にどのくらいの規模で、どのような行財政改革を進めるべきかを検討する

□7月19日（10：00～16：30）

【財政破綻に向かう自治体財政】

1. 国と地方のせめぎ合い

- ・地方自治体が社会経済情勢の大きな変化に柔軟かつ的確に対応し、人々の生活に必要なサービスを安定的、持続的に提供していくことが、住民の生活を守り、住民が幸せに暮らすことができる持続可能な地域社会の実現につながる
- ・地方自治体が行政サービスを安定的に提供し、日々直面する行政課題に対応していくためには、地方自治体の財政面での将来不安を取り除き、各地方自治体が予見可能性を持ちながら、計画的かつ安定的に財政運営を行うことができるようにすることが極めて重要である

2. 国の骨太方針2024 第3章「経済・財政新生計画」

- ・ 2050年にかけて都市部では高齢人口が増加し、地方部では人口減少が深刻化する
- ・ 老朽化により更新時期を迎えるインフラ・公共施設が一斉に増加する
- ・ 一人当たりでみた公共サービス維持のコスト増が顕在化する
- ・ 個々の自治体だけでは持続可能性を確保できない地域も出現する可能性がある

↓

広域での都市圏のコンパクト化、地域経済の活性化、広域連携、自治体DX等による
地方行財政基盤の強化

3. 財政の逼迫に備える

- ・ 国の「経済・財政新生計画」（2025～2030年度）では、これまでの財政再建方針が継続する
- ・ ただし、広域での都市圏のコンパクト化、広域連携、自治体DX等が非常に強く打ち出されていることから、これらを前提とした地方財政計画（一般財源の保障）しか行われない可能性がある
- ・ 他方で、骨太方針2024では「全世代社会保障の構築」「少子化対策・子ども政策」「公教育の再生」「戦略的な社会資本整備」などの重点政策が掲げられており、これらは自治体にとって有利な財源措置がとられていくことは間違いない

↓

地域の将来像を見据えて、一般財源と国の重点政策をうまく組み合わせることで、自治体の財政マネジメントに取り組んでいかなければいけない

4. 「財政危機宣言」の意図

①本当に財政危機の時に急いで財政の立て直しをしないといけないケース

- ・ 基金が底を突きかかっている
- ・ これまでも相当な財政削減や収入引き上げを行なってきた
- ・ 将来の税収増や人口増が見込めない

②特段の財政危機ではないが財政削減等を行いたいケース

- ・ 基金にまだ余裕がある
- ・ これまで大きな財政削減や収入引き上げを行っていない

5. 人口減少・高齢化と財政危機

人口減少・高齢化が財政危機につながる道筋

- ・ 納税者が減少することで税収が減る
- ・ 基準財政需要額の減額によって地方交付税が減る
基準財政需要額の大部分は人口関連指標に基づいている
- ・ 高齢者福祉や児童福祉、子育て支援を通じて民生費が増加する

↓

地方税・地方交付税（一般財源）が減って歳出が増える

□所感

今後の自治体財政を考える上での視点は、凄まじい人口減少の圧力の中で、自治体は単純に従来からのあり方を延長できなくなっており、行政も議会も大義名分や建前だけでなく、情報収集能力・学習能力・公民性・コモンセンス等を総動員して、地域のあり方を方向づけ、それに向けた自治体改革を行わなければならない。特に、公共施設や公共サービスの共同化・広域化や自治体業務のあり方に関しては、これまでにない対応が求められ、地域をどうするかという地域マネジメントと、それに対応した自治体のあり方をつくっていく自治体マネジメントの重要性がかつてないほど大きくなっている。

こうした中、本市の令和4年度の財政指標を見てみると、経常収支比率は83.2%で80%台を維持しており、実質公債費比率についても1.3%と引き続き低い水準となっている。また、将来負担比率は、数値が算定されない状況を継続しており、本市の財政は、健全で安定した状況が続いている。

しかしながら、今後の財政見通しについては、少子高齢化の更なる進行などにより、市税の伸びが期待できない一方で、社会保障関係費の増加が予測されており、また、積極的に都市基盤づくりを進めてきた結果として、市債残高と公債費は増加するものと見込まれ、今後は更に厳しい財政状況が予想される。

自治体財政の大切なことは、赤字にならないことである。議会としても引き続き、財政状況等に注視しながら、持続可能な財政運営が維持されるよう努めていく。

支 出 書

会 派 名	新政クラブ	整理 No. 2 - 4
科 目 (該当○印)	1 調査研究費 2 研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	360,740 円	
支出年月日	2024年 7月 25日	
支 出 内 容	7月31日～8月2日（3日間） ・地方議員研究会セミナー（福岡市博多区）への参加費及び出張旅費	
支 出 先	別添のとおり	

領 収 書 (該当○印)	☒ (別紙の領収書添付用紙へ添付)
	☐ 領収書を添付することができないため、上記の内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 印

別紙

領 収 書 添 付 用 紙

支出書整理 No. 2 - 4

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

領 収 書

2024年7月25日

(会派名) 新政クラブ

(代表者) 八杉 光乗

¥64,280

但 7/31～8/2 地方議員研究会セミナー（福岡市博多区）への参加費及び出張旅費

	金 額	摘要
交通費	31,180 円	福岡市博多区
日当	9,300 円	3.0 日
宿泊料	23,800 円	2 泊
(合計)	64,280 円	

上記正に領収いたしました

(会派名) 新政クラブ

(名 前) 八杉 光乗



領 収 書

2023年9月25日

(会派名) 新政クラブ

(代表者) 八杉 光乗

¥52,180

但 8/1～8/2 地方議員研究会セミナー（福岡市博多区）への参加費及び出張旅費

	金 額	摘要
交通費	31,180 円	福岡市博多区
日当	6,200 円	2.0 日
宿泊料	14,800 円	1 泊
(合計)	52,180 円	

上記正に領収いたしました

(会派名) 新政クラブ

(名 前) 宮地 毅



領 収 書 添 付 用 紙

支出書整理 No.2 - 4

領 収 書

2024年7月25日

(会派名) 新政クラブ

(代表者) 八杉 光乗

¥64,280

但 7/31~8/2 地方議員研究会セミナー(福岡市博多区)への参加費及び出張旅費

	金 額	摘 要
交通費	31,180 円	福岡市博多区
日当	9,300 円	3.0 日
宿泊料	23,800 円	2 泊
(合計)	64,280 円	

上記正に領収いたしました

(会派名) 新政クラブ

(名 前) 浜本 将矢



(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

領 収 証

2024 年 7 月 31 日

八杉光乗 様

¥30,000

但 7/31 18時~ 地方議員研究会福岡県支部
8/2 18時~ 地方議員研究会福岡県支部
研修費として

上記正に領収いたしました

地方議員研究会 会場地
〒530-0001
大阪府大阪市北区梅田1-1-1
大阪駅前第2ビル5F505号室
TEL 050-4464-5579

領 収 証

2024 年 8 月 1 日

八杉光乗 様

¥45,000

但 8/1 人口減少時代のまちづくり勉強会
研修費として

上記正に領収いたしました

地方議員研究会 会場地
〒530-0001
大阪府大阪市北区梅田1-1-1
大阪駅前第2ビル5F505号室
TEL 050-4464-5579

領 収 証

2024 年 8 月 1 日

宮地毅 様

¥30,000

但 8/1 18時~ 地方議員研究会福岡県支部
8/2 18時~ 人口減少時代のまちづくり勉強会
研修費として

上記正に領収いたしました

地方議員研究会 会場地
〒530-0001
大阪府大阪市北区梅田1-1-1
大阪駅前第2ビル5F505号室
TEL 050-4464-5579

領 収 証

2024 年 7 月 31 日

浜本将矢 様

¥30,000

但 7/31 18時~ 地方議員研究会福岡県支部
8/2 18時~ 地方議員研究会福岡県支部
研修費として

上記正に領収いたしました

地方議員研究会 会場地
〒530-0001
大阪府大阪市北区梅田1-1-1
大阪駅前第2ビル5F505号室
TEL 050-4464-5579

領 収 証

2024 年 8 月 1 日

浜本将矢 様

¥45,000

但 8/1 人口減少時代のまちづくり勉強会
研修費として

上記正に領収いたしました

地方議員研究会 会場地
〒530-0001
大阪府大阪市北区梅田1-1-1
大阪駅前第2ビル5F505号室
TEL 050-4464-5579

研究研修・調査報告書

会 派 名	新政クラブ	報 告 日	2024年8月7日			
代 表 者	八杉 光乗 	報 告 者	浜本 将矢 			
参 加 者						
	八杉光乗 宮地毅 浜本将矢 計3名					
実 施 日	2024年7月31日～8月2日					
研究研修・調査等の場所	・地方議員研究会セミナー 福岡市博多区博多駅東 リファレンス駅東ビル					
目 的	・「地方議員研究会セミナー」の受講					
	決算審議の实地研修（基礎・応用） 講師：川本 達志 氏					
	老朽化に立ち向かう公共施設マネジメント政策 選ばれる自治体へのこども子育て政策 今から備える人口減少対策					
	講師：黒瀬 雄大					
研究研修・調査等の概要						
■ 7月31日						
(1) 決算審議の实地研修（基礎） 【10時00分～12時30分】						
講師：川本 達志（元 廿日市市副市長）						
①決算審査の視点						
・事業の成果は上がっているか（施策の効果と改善）						
・持続可能な財政状況にあるか（財政の健全化）						
・違法不当な収支はないか（財務・財産管理・会計処理の適正化）						
※市長は PDCA サイクルで考えるが、議会は CAPD サイクル						
決算審議（check）、計画・予算（plan）が重要である。						
決算を次年度予算に反映させるためには、9月中の審査・認定が必要である。						
（事例紹介）						

可児市：決算審議を次年度予算編成に活かすため、決算審議における議会提言を行い、その予算反映の成果を市民に周知して見える化している。

②決算審査委員会・分科会のメリット

- ・ 予算委員会と決算審議委員会を同一の予算決算委員会にすることにより、予算審査と決算審査の連動性が担保される。
- ・ 議長を除く全員が委員に就くことにより、機関として議会が決算審査に関わる体制と責任が明確になる。
- ・ 分科会を常任委員会と同様の議員構成とすることによって、予算審査と決算審査がより密接に連動して審査できる。

（２）決算審議の実地研修（応用） 【１４時００分～１６時３０分】

講師：川本 達志（元 廿日市市副市長）

①決算審査の視点となる施策の成果とは何か。

アウトプット（事業結果）とアウトカム（成果）、KPI（中間指標）があるが、アウトカムの追及が重要である。その説明がされているのかが大事である。

成果がわかりにくいテーマについては、市民アンケート（意識調査）の活用が効果的。

※その他、財政用語の説明がされた。

②財政が持続可能な状況にあるか。

単純に財政運営が破綻なく黒字化にあれば良いではない。持続可能とは、会計的に破綻するかどうかだけではなく、住民のニーズに現在、将来ともに的確に対応することができる財政状況であることをいう。

法定の決算資料は、予算書と比較して予算の執行率が分かる程度であるため、財政分析に関する基礎知識を持つ必要がある。

○現在：財政状況の分析は総務省の統計資料を活用する。

○将来：中期財政計画を執行部に作成させる。

※とくに、中長期的な財政計画を持っているかが大事である。自治体財政は見通しが見えないため、長期すぎると意味がない。中期で５年、長期で１０年ぐらいが目安である。

■ ８月１日

（１）老朽化に立ち向かう公共施設マネジメント政策【１０時００分～１２時３０分】

講師：黒瀬 雄大（元 交野市議会議員）

①日本の自治体が直面する２つの課題

＝人口減少、公共施設老朽化

自治体は、これらの課題に対応するため、施設の維持管理の効率化、公共施設の再配置や再利用、地域活性化戦略を検討する必要がある。

②社会資本老朽化がもたらす事故

老朽化が原因で発生した事故事例について報告があった。

特に、日本の橋やトンネルは戦後の高度経済成長期に建設されたものが多く、2030年代には、その半数以上が建設から50年を超える見込みである。定期的なメンテナンスと修繕が重要な課題となっている。

有形固定資産減価償却率の内訳は財政状況資料集で確認できる。

→福山市も年々悪化している公共施設がある。

③A Iによる水道管路劣化診断

水道管の更新を、A Iに変えることで漏水率ダウンの効果がある。(兵庫県朝来市)

④コンパクトシティ(舞鶴市)

区域区分を見直し、市街化区域を調整区域化。農地を新たに宅地化する従来の考え方から、既存宅地に誘導する考え方に転換した。

⑤施設カルテの活用

実施している公共施設の機能を、品質、供給、財務の視点から評価したカルテがある。

(2) 選ばれる自治体への子ども子育て政策【14時00分～16時30分】

講師：黒瀬 雄大(元 交野市議会議員)

①こども家庭庁とは。

2023年4月に、こども家庭庁が発足した背景には、少子化などの様々な課題に対応するための組織が縦割りで対応できなかったことがある。国のこども政策は、古くから縦割り行政になっていた。こども家庭庁は、これらを一元化する役割が期待されている。

地方自治体も、こども政策は縦割りであり、特に教育委員会と市長部局は文化が違い、職員の考え方そのものから異なっていることもある。

※こども政策を一元化した自治体(大阪府箕面市、兵庫県明石市)の紹介があった。

②知っておきたい子どもの貧困のリアル

貧困の連鎖とは、一世代から次の世代へと貧困状態が繰り返し引き継がれる現象を指す。この連鎖により、貧困が長期化し、家族やコミュニティ、さらには社会全体に深刻な影響を及ぼしている。→多角的かつ総合的なアプローチが必要

■ 8月2日

(1) 今から備える人口減少対策 【10時00分～12時30分】

講師：黒瀬 雄大（元 交野市議会議員）

①日本の将来推計人口

総人口は50年後に現在の7割に減少、65歳以上人口はおよそ4割になる見通し。内閣府が用意している地域経済分析システム（RESAS）を活用し自分のまちの状況を把握できる。

※地域経済分析システム（RESAS）の活用について紹介がされた。

人口予測は、どの市も楽観的な将来予測が記載されている感がある。現実には、社人研の予測に近い人口の減り方をしている。甘い予測は、施設計画や福祉計画等、多くの問題につながる。

甘い予測は、その他の計画に悪い影響を与えてしまう。具体的には、ハコモノの計画が過大となり、将来負担の見積が甘くなるなどの影響につながるため、各種計画を示された場合、この計画がどのような人口予測に基づいているか確認することが必要である。

②国が用意している施策の概観

多岐にわたる課題に対応する施策に対して国のメニューは多くある。

- ・まち・ひと・しごと総合戦略

- ・地域再生制度

- ・デジタル田園都市国家構想交付金

- ・デジタル実装タイプ、地方創生推進タイプ、地方創生拠点整備タイプ 等

【総評】

決算審議を踏まえて、次年度予算にどのように反映させていくのかについて、あらためてその時期と必要性を認識できた。

次年度予算に反映させていくには、福山市では9月の決算審議が、次年度予算に反映するためにも重要な位置づけにあるため、アウトカムに拘った形で今後も進めていきたい。

また、老朽化に立ち向かう公共施設マネジメントや子ども施策、人口減少対策などの課題もお聞きした。全国的な課題である一方で、地方自治体として中長期的な視点で何をポイントに置くかをわかりやすく市民へ周知していくことが必要である。

福山市においても公共施設の老朽化は進展していることから、他市の先進事例を参考にしつつ、先を見据えた予算執行を議会としても求めていく必要性を強く感じた。

今後の取り組みの参考にしていきたい。

以 上

支 出 書

会 派 名	新政クラブ	整理 No. 2 - 5
科 目 (該当○印)	1 調査研究費 2 研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	5 1 1, 1 5 0 円	
支出年月日	2 0 2 4 年 1 0 月 1 日	
支 出 内 容	1 0 月 8 日～1 2 日（5日間）の参加費及び出張旅費 ・第19回全国市議会議長会研究フォーラム・行政視察 【岩手県盛岡市】	
支 出 先	別添のとおり	

領 収 書 (該当○印)	☒ (別紙の領収書添付用紙へ添付)
	無 領収書を添付することができないため、上記の 内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 印

別紙

領 収 書 添 付 用 紙

支出書整理 No.2 - 5

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

領 収 書

2024年10月1日

(会派名) 新政クラブ

(代表者) 八杉 光乗

¥118,200

但 10/8日～12日第19回全国市議会
議長会研究フォーラム・行政視察
...(岩手県盛岡市)への出張旅費

	金 額	摘要
交通費	79,300 円	岩手県盛岡市
日当	9,300 円	3,0 日
宿泊料	29,600 円	2 泊
(合計)	118,200 円	

上記正に領収いたしました

(会派名) 新政クラブ

(名 前) 八杉 光乗



領 収 書

2024年10月1日

(会派名) 新政クラブ

(代表者) 八杉 光乗

¥118,200

但 10/8日～12日第19回全国市議会
議長会研究フォーラム・行政視察
...(岩手県盛岡市)への出張旅費

	金 額	摘要
交通費	79,300 円	岩手県盛岡市
日当	9,300 円	3,0 日
宿泊料	29,600 円	2 泊
(合計)	118,200 円	

上記正に領収いたしました

(会派名) 新政クラブ

(名 前) 宮地 毅



領 収 書

2024年10月1日

(会派名) 新政クラブ
(代表者) 八杉 光乗

¥118,200

但 10/8日～12日第19回全国市議会
議長会研究フォーラム・行政視察
(岩手県盛岡市)への出張旅費

	金 額	摘要
交通費	79,300 円	岩手県盛岡市
日当	9,300 円	3.0 日
宿泊料	29,600 円	2 泊
(合計)	118,200 円	

上記正に領収いたしました

(会派名) 新政クラブ
(名 前) 浜本 将矢



(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

○フォーラム参加費 27,000円 (3名分)

○行政視察 129,000円 (3名分)

ひうせんキャッシュサービス
ご利用明細票
毎度ご利用いただきありがとうございます。

お取引区分	お取引日	時間	取引店番	備考
振込	06-09-24	14	810595	
銀行番号	お取引店番	口座番号		
0169	1051-*****	00		
お取引金額		¥156,000		
お取引	万円	五千円	二千円	千円
現金内訳	円	銭	銭	銭
残高	*****			
お取引番号	コード	手数料	おつり	備考
0056		¥550		
(お振込明細・ご案内)				

(お受取人)
みずほ銀行
十四号
普通
か) JTB様

(ご依頼人)
フクヤマキカイ 603-0 603-1 6
03-2様
電話番号 *****

為替通番1006
●お取引金額をご確認ください。
●裏面に、御注意がありますのでご覧ください。

領収書添付用紙

支出書整理 No.2 - 5

福山市議会
八杉 光典 様

依頼番号 T8010701012863
請求番号 287784-003-003-0
発行日 2024年8月13日(金)
取引年月日 2024年10月8日(金)～2024年10月10日(木)

請求書

〒720-0024
広島県福山市東門1-12-18
広島県議会センタービル4階
株式会社
代表取締役
大杉 光典

第19回全広島市議会議員会研究フォーラムin福山

専断、当社をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。
このたびのお取引につきましては、下記のとおりご請求申し上げます。
2024年9月27日(金) までに、お支払いいただきますようお願いいたします。
なお、請求内容につきましてご不明な点がございましたら、請求書受領後
お早めにご連絡をお願いいたします。

ご請求内容	数量	金額(税込)	税別・税額
フォーラム参加費	1	¥9,000	対象外
合 計(うち消費税)		¥9,000	
10%消費税			
8%対象外			
消費税対象外		¥9,000	
内 入 金 額			

ご請求額 ¥9,000

※請求金額は必ずお振込みにてご入金下さいませようお願いいたします。

振込口座
【銀行名】 みずほ銀行
【支店名】 広島
【口座番号】 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
【口座名義】 株式会社JTB
JTB JTBビル
※お振込の際にお振込番号をご入力ください。

期票2023-015号

福山市議会
高橋 誠 様

依頼番号 T8010701012863
請求番号 287784-003-003-1
発行日 2024年8月13日(金)
取引年月日 2024年10月8日(金)～2024年10月10日(木)

請求書

〒720-0024
広島県福山市東門1-12-18
広島県議会センタービル4階
株式会社
代表取締役
大杉 光典

第19回全広島市議会議員会研究フォーラムin福山

専断、当社をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。
このたびのお取引につきましては、下記のとおりご請求申し上げます。
2024年9月27日(金) までに、お支払いいただきますようお願いいたします。
なお、請求内容につきましてご不明な点がございましたら、請求書受領後
お早めにご連絡をお願いいたします。

ご請求内容	数量	金額(税込)	税別・税額
フォーラム参加費	1	¥9,000	対象外
合 計(うち消費税)		¥9,000	
10%消費税			
8%対象外			
消費税対象外		¥9,000	
内 入 金 額			

ご請求額 ¥9,000

※請求金額は必ずお振込みにてご入金下さいませようお願いいたします。

振込口座
【銀行名】 みずほ銀行
【支店名】 広島
【口座番号】 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
【口座名義】 株式会社JTB
JTB JTBビル
※お振込の際にお振込番号をご入力ください。

期票2023-015号

福山市議会
長本 博矢 様

依頼番号 T8010701012863
請求番号 287784-003-003-2
発行日 2024年8月13日(金)
取引年月日 2024年10月8日(金)～2024年10月10日(木)

請求書

〒720-0024
広島県福山市東門1-12-18
広島県議会センタービル4階
株式会社
代表取締役
大杉 光典

第19回全広島市議会議員会研究フォーラムin福山

専断、当社をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。
このたびのお取引につきましては、下記のとおりご請求申し上げます。
2024年9月27日(金) までに、お支払いいただきますようお願いいたします。
なお、請求内容につきましてご不明な点がございましたら、請求書受領後
お早めにご連絡をお願いいたします。

ご請求内容	数量	金額(税込)	税別・税額
フォーラム参加費	1	¥9,000	対象外
合 計(うち消費税)		¥9,000	
10%消費税			
8%対象外			
消費税対象外		¥9,000	
内 入 金 額			

ご請求額 ¥9,000

※請求金額は必ずお振込みにてご入金下さいませようお願いいたします。

振込口座
【銀行名】 みずほ銀行
【支店名】 広島
【口座番号】 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
【口座名義】 株式会社JTB
JTB JTBビル
※お振込の際にお振込番号をご入力ください。

期票2023-015号

福山市議会
八杉 光典 様

依頼番号 T8010701012863
請求番号 287784-003-003-0
発行日 2024年8月13日(金)
取引年月日 2024年10月8日(金)～2024年10月10日(木)

請求書

〒720-0024
広島県福山市東門1-12-18
広島県議会センタービル4階
株式会社
代表取締役
大杉 光典

第19回全広島市議会議員会研究フォーラムin福山

専断、当社をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。
このたびのお取引につきましては、下記のとおりご請求申し上げます。
2024年9月27日(金) までに、お支払いいただきますようお願いいたします。
なお、請求内容につきましてご不明な点がございましたら、請求書受領後
お早めにご連絡をお願いいたします。

ご請求内容	数量	金額(税込)	税別・税額
視察代金(1コース)	1	¥43,000	10%
合 計(うち消費税)		¥43,000	¥3,909
10%消費税		¥43,000	¥3,909
8%対象外			
消費税対象外			
内 入 金 額			

ご請求額 ¥43,000

※請求金額は必ずお振込みにてご入金下さいませようお願いいたします。

振込口座
【銀行名】 みずほ銀行
【支店名】 広島
【口座番号】 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
【口座名義】 株式会社JTB
JTB JTBビル
※お振込の際にお振込番号をご入力ください。

期票2023-015号

領 収 書 添 付 用 紙

支出書整理 No.2 - 5

福山市議会
宮崎 健 雄

依頼番号 T8010701012863
請求番号 287786-003-003-1
内付日 2024年9月13日(金)
取引年月日 2024年10月8日(AJ)～2024年10月11日(金)

請求書

〒029-0024
岩手県奥州市奥里1-12-18
盛岡駅前センタービル4階
株式会社
盛岡文庫
文庫会

第19回全国市議会議員会研究フォーラムin盛岡

敬啟、貴社をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。
このたびのお取引につきましては、下記のとおりご請求申し上げます。
2024年9月27日(金) までに、お支払いいただきますようお願いいたします。
なお、請求内容につきましてご不明な点がございましたら、請求書受領後
お早めにご連絡をお願いいたします。

ご 請 求 内 容	数 量	単 価 (税込)	税 率・税 額
視察代金 (コース)	1	¥43,000	10%
合 計 (5%消費税)		¥43,000	¥3,909
10%消費税		¥43,000	¥3,909
5%消費税 消費税控除対象			
消費税控除外			
内 入 金 額			

ご請求額 ¥43,000

請求口座 【銀行名】 みずほ銀行 【支店名】 岩手 【口座名義】 株式会社JTB JTB Traveler	【口座番号】 10桁番号 【口座種別】 普通 【お振込先】 株式会社JTB JTB Traveler
---	---

岩手県2023-0119

※お振込の際にお振込番号をご入力ください。

福山市議会
宮崎 健 雄

依頼番号 T8010701012863
請求番号 287786-003-003-2
内付日 2024年9月13日(金)
取引年月日 2024年10月8日(AJ)～2024年10月11日(金)

請求書

〒029-0024
岩手県奥州市奥里1-12-18
盛岡駅前センタービル4階
株式会社
盛岡文庫
文庫会

第19回全国市議会議員会研究フォーラムin盛岡

敬啟、貴社をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。
このたびのお取引につきましては、下記のとおりご請求申し上げます。
2024年9月27日(金) までに、お支払いいただきますようお願いいたします。
なお、請求内容につきましてご不明な点がございましたら、請求書受領後
お早めにご連絡をお願いいたします。

ご 請 求 内 容	数 量	単 価 (税込)	税 率・税 額
視察代金 (コース)	1	¥43,000	10%
合 計 (5%消費税)		¥43,000	¥3,909
10%消費税		¥43,000	¥3,909
5%消費税 消費税控除対象			
消費税控除外			
内 入 金 額			

ご請求額 ¥43,000

請求口座 【銀行名】 みずほ銀行 【支店名】 岩手 【口座名義】 株式会社JTB JTB Traveler	【口座番号】 10桁番号 【口座種別】 普通 【お振込先】 株式会社JTB JTB Traveler
---	---

岩手県2023-0119

※お振込の際にお振込番号をご入力ください。

研究研修・調査報告書

会 派 名	新政クラブ	報 告 日	2024年10月15日
代 表 者	八杉 光乗 	報 告 者	八杉 光乗 
参 加 者			
	八杉光乗 宮地毅 浜本将矢 3名		
実 施 日	2024年10月9日（水） ～ 11日（金）		
研究研修・調査等の場所	・第19回全国市議会議長会研究フォーラム in 盛岡 トーサイクラシックホール岩手（岩手県民会館） ・主権者教育の新たな展開 ・視察：平泉町・一関市 世界遺産観光誘客の取り組み		
目 的	・「第19回全国市議会議長会研究フォーラム in 盛岡」への参加		
研究研修・調査等の概要 □10月9日（13：00～16：30） 1. ビデオメッセージ 菅 義偉氏（第99代内閣総理大臣） 2. パネルディスカッション：地方議会の課題と主権者教育 【コーディネーター】井柳 美紀 氏（静岡大学人文社会科学部法学科教授） 【パネリスト】 土山希美枝 氏（法政大学法学部教授） 越智 大貴 氏（一般社団法人 WONDER EDUCATION 代表理事） 渡辺 嘉久 氏（読売新聞東京本社教育ネットワーク事務局） 遠藤 政幸 氏（盛岡市議会議長） ■井柳 美紀 氏 ・ 昨年の地方自治法の改正で地方議会の役割、議員の責務が明確化されたが、地方議会 は投票率の低下や無投票当選の増加、性別や年齢など議員構成の偏り等に課題を抱え			

ている。

- ・国政選挙や首長選挙における主権者教育とは違ったやり方が、地方議会の主権者教育には求められる。

■土山希美枝 氏

- ・実践的教育の場を提供することが、議会が行う主権者教育の基本スタンスであり、若き市民の参加、将来市民の議会参加の機会を得ることがポイントで、大人ではない市民と語り合うことで議会と議員がエンパワメントされる。
- ・市民との柔軟な話し合いの機会をつくることができるのは、行政よりも議会。議会は議論の場でもあるので、結論を出すこと以前に様々な意見を踏まえて、議会が応えていくことが重要。
- ・地域社会の様々な争点を提起して、議論して、それらに対して何らかの意思を形成することが、議会が持つ政策の過程。様々な意見を踏まえて結論を出していく過程を見える化して、こどもも含めた多様な人との関わりを得ることが大切。

■越智 大貴 氏

- ・政治に関心がないから選挙に行かないというより、どうせ何も変わらないとの若者の意識傾向が課題。
- ・議員と若者とのコミュニケーションを活性化し、交流の場を増やして「こども・若者に何かしていく」との視点ではなく、「こども・若者と何かしていく」という視点が重要。
- ・実際に議場に足を運んで、こどもたちが体験することはもちろん、実際にその話し合いによって結果が変わったり、変わるかもしれないという経験を小さい頃からどれだけ積めるかが大事で、こうした経験や感覚を掴んでいくことが、地方議会の主権者教育に求められている。

■渡辺 嘉久 氏

- ・若い人たちは政治に関心がないわけではなく、どうやって政治を知り、政治とつながればよいかが分からないだけ。
- ・二代表制とか議会の在り方や議員は何をやっているのかななどを学問的に教えることは、あまり意味をなさないのではないかな。やはり議員は外に出ていろいろな意見を聴いて、議会として提案して実現することが重要。
- ・自分の意見が活かされ、議会や行政がそれを実現してくれるとの体験をすることが投票につながる。学問的に知識を入れるのではなく、自分たちの意見で世の中は変えられるという経験を積むことが重要。

■遠藤 政幸 氏

- ・盛岡市議会では、主権者教育として高校生議会を開催しており、次代を担う高校生が選挙及び政治並びに身近な地方行政へ関心を高めることを目的として取り組んでいる。
- ・住み続けたくなるまちをテーマに市政の課題を事前学習し、それぞれが意見を発表す

る中で議員も高校生と意見交換を通して一緒に解決策を検討して提言にまとめている。

- ・高校生議会のほかに、若者に政治・選挙・地方行政への関心を高めてもらうことを目的に「盛岡未来お出かけミーティング」を開催している。

□10月10日（9：00～11：00）

1. 課題討議：主権者教育の取組報告

【コーディネーター】河村 和徳 氏（東北大学大学院情報科学研究科准教授）

【事例報告者】 白鳥 敏明 氏（伊那市議会前議長）

諸岡 寛 氏（四日市市議会議員 第83代議長）

服部 香代 氏（山鹿市議会議長）

■河村 和徳 氏

- ・主権者教育は、民主主義の基盤をつくるための重要な取り組みであるが、一方的に知識を教える形に陥ってしまうことがある。ただの授業ではなく参加して経験し、議会と直接接することができる場をつくらなければならない。
- ・様々な形で議会や一般の方々がもっと主権者教育の担い手になれば、より未来の有権者たちを育て、地域に愛着を持って参画する有権者を増やしていけるのではないか。

■伊那市議会 白鳥 敏明 氏「高校生の議会傍聴と意見交換」

- ・平成30年の市議会議員選挙が無投票となったことで議員のなり手不足に危機感を抱き、議会改革の一環として高校生に議会を傍聴してもらい、意見交換をする取り組みを開始した。
- ・意見交換会に参加した高校生から市の子育て環境の改善に関する請願が提出され、全会一致で採択、市長部局に提案した。
- ・議会に対する意見では、議会だよりやSNS活用など議会の情報発信の強化、議事録の読みやすさ向上などについて提案があった。

■四日市市議会 諸岡 寛 氏「出張意見交換会 ワイ！ワイ！GIKAI」

- ・若者を対象に学校などへ出張形式で意見交換会を行う「ワイ！ワイ！GIKAI」を令和4年度から実施している。従前からのシティーミーティングや議会報告会の参加者の減少・固定化を受け、危機感を抱き、新たな取り組みとして開始した
- ・特別支援学校からも開催の依頼があり、多様な生徒への配慮も必要なことから、学校側の意向、または生徒の意見を尊重して様々な形式で開催しており、決まった形にとらわれない取り組みを進めている。
- ・この他、高校生議会や小中学生を対象とした「よっかいち市議会だより こども号」を毎年7月初めに発行し市内の全小中学生に配布している。

■山鹿市議会 服部 香代 氏「小学生へのシチズンシップ教室」

- ・議員のなり手不足や投票率低下の要因として、議会の仕事について市民の理解が得ら

れていない、議会の役割が理解されていないことが挙げられる。そのため、こどもの頃から政治に主体的に関わることの重要性を理解し、市議会について知ってもらうことを目的に、小学校へ出向いてシチズンシップ教室を開催している。

- ・主権者教育は広報・広聴の究極とも言われる。こどもの内から民主主義の仕組みを学び、体験することを重要視して取り組んでいく。

□10月10日（11：30）～11日（16：00）

1. 視察：平泉町・一関市 世界遺産観光誘客の取り組み

○中尊寺

- ・国宝、中尊寺金色堂は、天治元年に藤原清衡によって建立された東北地方現存最古の建造物で、金色堂は、世界遺産に登録される平泉の文化遺産のシンボルとして、世界中から注目を集めている。

○岩手県立平泉遺産ガイダンスセンター

- ・ガイダンスセンターは、平泉の文化遺産の価値を広く世界中に伝え、人類共通の財産として後世へ継承するための拠点となる施設であり、その価値や特徴を分かりやすく紹介している。

○平泉文化遺産センター／平泉町役場

- ・世界遺産に登録された平泉文化遺産の魅力と概要を、パネルや映像などで分かりやすく紹介しているガイダンス施設。

○げいび観光センター（猊鼻溪舟下り）

- ・猊鼻溪は、北上川支流沿いに高さ50mを越える岩壁が約2kmにわたって続く渓谷。近年はインバウンド事業に取り組んでおり、外国人観光客が3割を占めるようになった現在では、国内外に岩手の雄大な自然を発信する観光拠点になっている。

○世界遺産平泉・一関DMO

- ・世界遺産平泉及び一関を広く発信するためのマーケティングやプロモーション、観光客の受け入れ態勢の整備のほか、旅行商品の開発、地域のもち食文化を推進し、魅力ある地域づくりを目指している。

□所感

今年度の全国市議会議長会研修フォーラムは、「主権者教育の新たな展開」をテーマに活発な議論が繰り広げられた。

近年、地方議会は、投票率の低下や無投票当選の増加など、議会への関心の低下や議員のなり手不足が深刻化しており、今後は、地方自治法の改正を踏まえ、女性や若者など多様な人材の議会への参画を一層進めていくことが必要であり、そういった意味では、将来の地方自治を担う子どもたちに対する主権者教育の取組はより重要になってくる。

福山市では、これまで実施していた「子ども議会」「高校生議会」「夢・未来プロジェクト」の3事業を統合した「夢・未来開花プロジェクト」を実施している。小学5年生から高校3年生までを対象に参加者を募集し、次代を担う若者たちの「実行する力」「やりきる力」「未来を創る力」を育成し、福山への愛着の形成に取り組んでいる。

また、市議会では議会報告会を通じて、幅広く議会活動の情報発信に努めているが、参加者が固定化されている等の課題もある。今後は、主権者教育の観点からも、高校生や大学生を対象に報告・意見交換の場を広げていく必要がある。

研究フォーラムの2日目午後からは、「世界遺産観光誘客の取り組み」について、平泉町・一関市を視察した。平泉の文化遺産は、2011年6月に世界遺産登録することが決定され、東日本大震災から3か月後に届いた吉報は、岩手県民に大きな希望を与えてくれたとのこと。それ以降、住民参加型の観光地づくりや文化遺産を守るための取り組みに注力され、観光を中心とした地域活性化につなげている。広域観光の推進や外国人観光客の受入れ整備、二次交通の充実及び渋滞対策等、本市においても参考になる部分が多くあり、今後の観光戦略に活かしていく必要がある。

支 出 書

会 派 名	新政クラブ	整理 No. 2 - 6
科 目 (該当○印)	1 調査研究費 2 研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	142,000 円	
支出年月日	2024年 10月 15日	
支 出 内 容	10月17日～18日（2日間） ・第86回全国都市問題会議・行政視察への参加費及び出張旅費 【兵庫県姫路市】	
支 出 先	別添のとおり	

領 収 書 (該当○印)	☒ (別紙の領収書添付用紙へ添付)
	無 領収書を添付することができないため、上記の内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 印

別紙

領 収 書 添 付 用 紙

支出書整理 No. 2 - 6

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

領 収 書

2024年10月15日

(会派名) 新政クラブ

(代表者) 八杉 光乗

¥26,300

但 10/17~18 第86回全国都市問題会議(兵庫県姫路市)への参加費及び出張旅費

	金 額	摘要
交通費	23,200 円	兵庫県姫路市
日当	3,100 円	1.0 日
宿泊料	0 円	泊なし
(合計)	26,300 円	

上記正に領収いたしました

(会派名) 新政クラブ

(名 前) 八杉 光乗



領 収 書

2024年10月15日

(会派名) 新政クラブ

(代表者) 八杉 光乗

¥27,850

但 10/17~18 第86回全国都市問題会議(兵庫県姫路市)への参加費及び出張旅費

	金 額	摘要
交通費	23,200 円	兵庫県姫路市
日当	4,650 円	1.5 日
宿泊料	0 円	泊なし
(合計)	27,850 円	

上記正に領収いたしました

(会派名) 新政クラブ

(名 前) 宮地 毅



領 収 書

2024年10月15日

(会派名) 新政クラブ(代表者) 八杉 光乗¥26,300

但 10/17~18 第86回全国都市問題会議(兵庫県姫路市)への参加費及び出張旅費

	金 額	摘 要
交通費	23,200 円	兵庫県姫路市
日当	3,100 円	1.0 日
宿泊料	0 円	泊なし
(合計)	26,300 円	

上記正に領収いたしました

(会派名) 新政クラブ(名 前) 浜本 将矢

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。



ひろしまキャッシュサービス

ご利用明細票

毎度ご利用いただきありがとうございます。

お取引区分	お取引日	時 間	取引店番	残 高
振 込	06-09-13	1526	10595	
銀行番号	お取引店番	口 座 番 号		
0169	1051	-*****	00	
お取引金額				¥61,000
お取引	万円	五千円	二千円	千円
現金内訳	*	*	*	*
残 高				*****
お取引番号	コード	手数料	おつり	備考
0218		¥550		

(お振込明細・ご案内)

(お受取人)
みずほ銀行
十四号
普通
カ) JTB様

(ご依頼人)
0004147クヤマツキ"カイ ヤスキ"ミツノリ
様
電話番号*****

為替通番1012

- お取引金額をご確認ください。
- 裏面に、御注意がありますのでご覧ください。

会議 参加費

(八杉・宮地・浜本)

39,000円(3名分)

行政視察

(八杉・浜本)

22,000円(2名分)

領 収 書 添 付 用 紙

支出書整理 No.2 - 6

請 求 明 細

再発行

請求書発行日:2024/09/02
2 / 2

請求額合計 ￥39,000 (税込)

【内訳】

イベント名 イベント会期		第88回全国都市問題会議 2024/10/17 ~ 2024/10/18			
申込日	ご利用日・内容	本体単価 (税込)	数量	本体合計 (税込)	税区分 内消費税
2024/08/02	2024/10/17 全編参加登録 八杉 光興 様(申込者)	¥13,000	1	¥13,000	※2
2024/08/02	2024/10/17 全編参加登録 富地 毅 様(八杉 光興 様:同時登録者)	¥13,000	1	¥13,000	※2
2024/08/02	2024/10/17 全編参加登録 浜本 将矢 様(八杉 光興 様:同時登録者)	¥13,000	1	¥13,000	※2
① 請求額合計				¥39,000	¥0
		(10%対象)		¥0	¥0
		(8%対象 ※1)		¥0	¥0
		(対象外 ※2)		¥39,000	¥0
② 入金額				¥0	
③ 請求残額				¥39,000	

※1 軽減税率適用
※2 消費税対象外商品

請 求 明 細

再発行

請求書発行日:2024/08/02
2 / 2

請求額合計 ￥22,000 (税込)

【内訳】

イベント名 イベント会期		第88回全国都市問題会議 2024/10/17 ~ 2024/10/18			
申込日	ご利用日・内容	本体単価 (税込)	数量	本体合計 (税込)	税区分 内消費税
2024/08/22	2024/10/18 12:10 ~ 【Aコース】「文化財活用事 例」視察コース 八杉 光興 様	¥11,000	1	¥11,000	10%
2024/08/22	2024/10/18 12:10 ~ 【Aコース】「文化財活用事 例」視察コース 浜本 将矢 様	¥11,000	1	¥11,000	10%
① 請求額合計				¥22,000	¥2,000
		(10%対象)		¥22,000	¥2,000
		(8%対象 ※1)		¥0	¥0
		(対象外 ※2)		¥0	¥0
② 入金額				¥0	
③ 請求残額				¥22,000	

※1 軽減税率適用
※2 消費税対象外商品

研究研修・調査報告書

会 派 名	新政クラブ	報 告 日	2024年10月23日
代 表 者	八杉 光乗 	報 告 者	浜本 将矢 
参 加 者			
	八杉光乗 宮地毅 浜本将矢 計3名		
実 施 日	2024年10月17日～18日		
研究研修・調査等の場所	アクリエひめじ 兵庫県姫路市神屋町143-2		
目 的	第86回全国都市問題会議 in 姫路・行政視察		
研究研修・調査等の概要 ■ 10月17日 □基調講演・一般報告 （1）生命を捉えなおす—動的平衡の視点から—【10時00分～11時00分】 講師：生物学者 青山学院大学教授 福岡 伸一 氏 ○動的平衡について 身体の細胞は、自らを積極的に壊しつつづけることにより、系内にたまるエントロピーを捨てつつけ、またそれを作り直すことでバランスを保っている。それが生命体の特性であり、動的平衡と呼んでいる。 身体の中で一番入れ替わっている細胞は早くて2～3日であり、大きな変化をするために、常に小さな変化を繰り返している。ジグソーパズルのように、一つのパーツがなくなっても、そこが新たに補給されることでカタチを保っている。 しかしながら、なぜ人は寿命があるのか、それは、壊すスピードが再生より早いからであり、そのため、生物は最終的に寿命がある。			

ここにまちづくりのヒントがあるなどの知的好奇心を喚起される講演をお聞きした。

(2) 市民の「L I F E」(命・くらし・一生)を守り支える

姫路の健康づくりとまちづくり

報告：兵庫県姫路市長 清元 秀泰 氏 【11時00分～12時00分】

○はじめに

姫路市は、総面積は約534km²、人口は県内で2番目となる約52万人の中核市である。世界文化遺産・国宝姫路城とともに、海・山・川などの豊かな自然や多彩な農水産物に恵まれている。また、ものづくり産業が集積する商工業都市として発展し、近年は7市8町と播磨圏域連携中枢都市圏を形成し、圏域をけん引する役割を担っている。

当市の象徴である姫路城の礎は、羽柴秀吉が毛利攻めのために姫路城に入った際、当時の城主であった黒田官兵衛から城を譲り受け、三層の天守閣等の整備を行ったことに始まる。第二次世界大戦の姫路大空襲により、市街地は甚大な被害を受けたが、奇跡的に姫路城は焼失を免れた。

令和4年12月～令和6年3月で姫路城の世界遺産30周年イベントが開催され、134の記念事業を実施、経済効果は約260億円となっている。

○人生100年時代の到来へ～健康づくりの重要性～

人生100年時代の到来を見据え、市民の「L I F E」を守り支えることを市政の基本方針としている当市では、市民の健康増進にむけた施策を積極的に展開している。

当市の2022年における平均寿命と健康寿命の差は、男性で1.26歳、女性で2.64歳であり、女性は男性より平均寿命が6歳以上長い一方で、男性より2倍以上「不健康な期間」が長くなっている。これは全国でも同様の傾向である。

市民自らが積極的に健康づくりに取り組むことで、介護予防や病気の予防につながり、その結果として社会保障負担の軽減につながることから、これまで以上に健康づくりへの支援は重要なものである。

○姫路市の主な取組

①軽度認知障害等の予防支援

2022年における日本人の介護が必要となった要因では、認知症が全体の16.6%と最も多い。また2060年には65歳以上の5.6人に1人が認知症患者になるとも示されているなかで、認知症予防は大きな課題である。

主な取組として「通いの場」への参加促進を行っている。当市では、市内約470か所の会場で、週一回程度、いきいき百歳体操を開催している。また、軽度認知障害の把握・予防支援として、通いの場等において、チェックリストによるセルフチェックを実施し、市内2か所の認知症疾患医療センターと連携し、認知層や軽度認知障害の可能性と識別診

断の要否のスクリーニングを実施している。

(3) 一般報告

①生き物から学ぶ健康なまちづくり

報告：筑波大学システム情報系教授 谷口 守 氏 【13時10分～14時10分】

生き物と都市は実はよく似ている、循環、エネルギー摂取、神経系、排泄、個々の細胞、そして成長・新陳代謝・病気・治癒・再生や生物模倣学バイオミメティクスなど。

近隣の市町村が協調して体質改善をすることが重要であると述べられた。

②都市そのものを健康にするまちづくり

報告：千葉県流山市長 井崎 義治 氏 【14時30分～15時30分】

流山市は、平成19年に健康都市宣言を行い、健康づくりのための施策を打ち出してきた。そのモデル事例について報告があった。

現状に満足して思考を硬直化させないこと、常にアップデートし続ける姿勢の必要性について述べられた。

③IT/AIの健康分野への適用例

報告：兵庫県立大学副学長 畑 豊 氏 【15時30分～16時30分】

姫路市の健診データ解析と歌唱による誤嚥予防の効果について、定量的手法を用いて報告があった。健康状態を可視化するためにファジィ値を用いて地域住民の健康状態を評価しようと試みたことなどについて述べられた。

■ 10月18日

(1) パネルディスカッション 【9時30分～11時50分】

2日目のパネルディスカッションでは、市民の元気・健康ために自治体ができることについて、コーディネーターと、2名の専門家、2名の市長が意見を交わした。

専門家からは、心理社会面から見た子どもの健康について、子どもから高齢者までの伴奏型・自立支援型の栄養支援についての話があった。

ディスカッションでは、「政策遂行のための多機関連携」や「行政事業のアウトリーチに関する有効策」「健康寿命延伸にとどまらない健康づくり施策の可能性」など、様々な論点を取り上げられた。

(2) 行政視察

「文化財活用事例」視察【12時10分～16時30分】

世界遺産姫路城と好古園を視察した。

姫路城は、江戸時代初期に建てられた天守や櫓等の主要建築物が現存し、国宝や重要文

化財に指定されており、ユネスコの世界遺産（文化遺産）リストにも登録され、日本 100 名城などに選定されている。別名は白鷺城といわれている。

好古園は、姫路城の南西に広がる庭園の面積は、約一万坪。

池泉回遊式の「御屋敷の庭」や本格的数寄屋建築の茶室・双樹庵のある「茶の庭」など九つの庭園群で構成され江戸の情緒を醸し出すそのたたずまいは時代劇や大河ドラマのロケ地としても使われている。

独自性のあるユニークベニュー（特別な会場）を行っており、広く国内外の方々への魅力発信や地域活性化などにつなげている。

姫路城や好古園などの施設を活用し、特別感を演出できる会場として「ユニークベニュー-HIMEJI プラン」を創設している。

【総評】

姫路市の取り組みとして認知症予防に注力している内容などをお聞きした。

福山市も、フレイル対策など、様々な取り組みに注力しているところであり、姫路市の健診データ解析と歌唱による誤嚥予防の取り組みなども参考になるため、今後に活かしていきたい。いずれにしても、現状に満足して思考を硬直化させないこと、常にアップデートし続ける姿勢の必要性を再認識することができた。

また、行政視察では、世界遺産姫路城と好古園を見学することができた。姫路城の魅力は国宝や重要文化財の数が物語っているように、観光力としても強い存在であり、ユニークベニュー-HIMEJI プラン等、魅力やエリアを活かす取り組みが姫路市の観光戦略の主力であることも理解できた。福山市も福山城等、自慢できる観光資源を有しており、その活用策は課題であるため、今後に活かしていきたい。

以 上

支 出 書

会 派 名	新政クラブ	整理 No. 2 - 7
科 目 (該当○印)	1 調査研究費 2 研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	675,464円	
支出年月日	2024年10月21日	
支 出 内 容	10月27日～11月2日（7日間）の参加費及び出張旅費 ・地方議員研究会セミナー（10／28～29） （八杉・浜本のみ参加）【東京都新宿区】 ・中核市サミット2024 in 秋田・行政視察 （10／31～11月1日） （八杉・宮地・浜本 参加）【秋田県秋田市】	
支 出 先	別添のとおり	

領 収 書 (該当○印)	☒ (別紙の領収書添付用紙へ添付)
	無 領収書を添付することができないため、上記の内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 印

別紙

領 収 書 添 付 用 紙

支出書整理 No. 2 - 7

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

領 収 書

2024年10月21日

(会派名) 新政クラブ

(代表者) 八杉 光乗

¥193,480

但10/27～11/2(7日間)の参加費及び出張旅費

・地方議員研究会セミナー(10/28～29)

・中核市サミット2024in秋田・行政視察

..(10/31～11/1)..

上記正に領収いたしました

(会派名) 新政クラブ

(名 前) 八杉 光乗



	金 額	摘要
交通費	86,080 円	東京都新宿区 秋田市
日当	18,600 円	6.0 日
宿泊料	88,800 円	6 泊
(合計)	193,480 円	

領 収 書

2024年10月21日

(会派名) 新政クラブ

(代表者) 八杉 光乗

¥141,130

但10/30～11/2(4日間)の参加費及び出張旅費

・中核市サミット2024in秋田・行政視察

..(10/31～11/1)..

上記正に領収いたしました

(会派名) 新政クラブ

(名 前) 宮地 毅



	金 額	摘要
交通費	85,880 円	秋田県秋田市
日当	10,850 円	3.5 日
宿泊料	44,400 円	3 泊
(合計)	141,130 円	

領 收 書

2024年10月21日

(会派名) 新政クラブ

(代表者) 八杉 光乗

¥1 9 3,4 8 0

但 10/27～11/2（7日間）の参加費及び出張旅費

・地方議員研究会セミナー（10/28～29）

・中核市サミット 2024in 秋田・行政視察

(10/31~11/1)

上記正に領収いたしました

(会派名) 新政クラブ

(名 前) 浜本 将矢

	金 額	摘要
交通費	86,080 円	東京都新宿区 秋田市
日当	18,600 円	6.0 日
宿泊料	88,800 円	6 泊
(合計)	193,480 円	



(領收書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

《中核市サミット行政視察》

《地方議員研究会セミナー》



ご利用明細票

何処にご利用いただきありがとうございます。

お取引区分	お取引日	時間	取引店番 番
振込	06-09-24	1042	10595
振込番号	お取引店番	口座番号	
0169	1051	*****	00
お取引金額			¥27,000
お取引万円	五千円	二千円	千円
現金内訳	札	枚	枚
残高	*****		
お取引番号	コード	手数料	おつり
0038		¥374	備考
(お振込明細・ご案内)			

(お受取人)
みずほ銀行
十四号
普通
カ) JTB 様

(ご依頼人)
フクヤマツキ カイ ヤスキ・ミツノリ様

電話番号 *****

為替通番1004

●お取引金額をご確認ください。
●裏面に、御注意がありますのでご確認ください。

領収証		2024 年 10 月 28 日	
八杉光榮 様			
			
10/28日 収入小帳上より		10/28日 収入小帳上より	
研究会費納入として 上記正に領収いたしました		地方議員研究会 〒530-0001 大阪府大阪市東区 大坂駅前築地 TEL 090-166-1661	
領収証		2024 年 10 月 28 日	
浜本博夫 様			
			
10/28日 収入小帳上より		10/28日 収入小帳上より	
研究会費納入として 上記正に領収いたしました		地方議員研究会 〒530-0001 大阪府大阪市東区 大坂駅前築地 TEL 090-166-1661	

領 収 書 添 付 用 紙

支出書整理 No.2 - 7

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

《中核市サミット行政視察》

請 求 明 細

再発行

請求書発行日:2024/08/19
2 / 2

請求額合計 ¥27,000 (税込)

【内訳】

イベント名		中核市サミット 2024 in 秋田【議員様・議員随行者様】				
イベント全期		2024/10/31 ~ 2024/11/01				
申込日	ご利用日・内容	本体単価 (税込)	数量	本体合計 (税込)	税区分 内消費税	
2024/08/07	2024/11/01 9:00~15:00 Bコース 八杉 光榮 様	¥9,000	1	¥9,000	10%	
2024/08/07	2024/11/01 9:00~15:00 Bコース 宮地 毅 様	¥9,000	1	¥9,000	10%	
2024/08/07	2024/11/01 9:00~15:00 Bコース 浜本 将矢 様	¥9,000	1	¥9,000	10%	
① 請求額合計				¥27,000	¥2,454	
		(10%対象)		¥27,000	¥2,454	
		(8%対象 ※1)		¥0	¥0	
		(対象外 ※2)		¥0	¥0	
② 入金額				¥0		
③ 請求残額				¥27,000		

※1 軽減税率適用
※2 消費税対象外商品

研究研修・調査報告書

会 派 名	新政クラブ	報 告 日	2024年11月5日
代 表 者	八杉 光乗 	報 告 者	八杉 光乗 
参 加 者			
	八杉光乗 浜本将矢 計2名		
実 施 日	2025年10月28日（月） ～ 29日（火）		
研究研修・調査等の場所	・ 地方議員研究会セミナー 東京都新宿区西新宿 リファレンス西新宿大京ビル		
目 的	・「地方議員研究会セミナー」の受講		
	質問スキル向上セミナー 講師：黒瀬雄大 氏		
研究研修・調査等の概要 □10月28日（10：00～12：30） 【質問、質疑の基礎講座】 1. 質問の目的 ○行政を動かすこと 議員は行政を動かすことで市民にプラスを届けることができる ○マインドセット（心構え）が一番大事 ・賛成の議員こそ質問する責任がある ・わからないまま採決に臨んではいけない ・信用していると確認するは両立する ○委員会の質問やヒアリングの場面では、クローズドクエスチョン（イエス・ノーで答えられる質問）を使いこなす 2. 質問の基本 ○職員から尊敬される議員の特徴			

職員と議員では役割が異なり、職員に必ずしも好かれる必要はないが、職員から尊敬される議員は行政を動かす可能性が高くなる

- ・ 幹部職員からは基本的に議員は尊敬されている
- ・ 地盤があり議員の背後に多くの住民の意志がある
- ・ 勉強に裏打ちされた独自の視点をもたらす

○ゼロ回答を許してはいかない（有権者からの負託の裏切りになる）

- ・ 質問を取り下げない
- ・ 過去の答弁のままで変えないなどありえない
- ・ 行政の理屈で質問の時期は変えられない

○文書質問について

- ・ 膨大な質問が投げられ市の業務が逼迫する
- ・ 特定の議員ばかりが文書質問を使うことになる
- ・ 与党的な議員と野党的な議員の情報格差を是正する
- ・ 非公式な情報提供を市が断る理由となる

3. 役所を動かす質問

○行政が動かざるをえない質問の構成

行政に「動いた方が得だ」「動かざるをえない」と思わせるためには、質問を硬軟織り交ぜて使うのが効果的

- ・ 理屈が通った質問を行う
- ・ 行政が動くまで質問を行う（検討しますを放置したら、何もしたくない行政の思うつぼ）
- ・ 行政が動いた時には議場で職員を褒める（職員は議場で議員に褒められた経験がない）
- ・ 行政が動かない時は議場で詰める（動かない職員には事実関係を議場で冷静に確認する）

○行政を動かす理屈が通った質問とは

- ・ あるべき像を聞く→現状を確認する→矛盾を指摘する→提案する
- ・ 行政自身の言葉で行政を動かすよう質問を設計する

□10月28日（14：00～16：30）

【質問づくりのためのデータの集め方】

1. 質問の前の段取り 効果的な質問のタイミングとは

- ・ 質問には適切で効果的なタイミングがある、年4回の質問を思いつきでバラバラしては行政は動かない
- ・ 質問の前に用意するのは、質問で得たい果実から質問に必要なデータを特定しデータを用意すること

2. 質問をつくる発想術 自分の強みを質問に活かす

○議会での質問の3つのスタイル

議会での質問には、追及型、提案型、進捗確認型という3つの主要なスタイルが、議員の姿勢や目的に応じて使い分けられる

・追及型質問

問題点や不備を明らかにして行政に責任ある対応を促す

特定の事件や政策に関する疑問点、問題の原因や背景、責任の所在などを明確にする

・提案型質問

改善策や新たなアイデアを提案する

現状に対する批判だけでなく、解決策や改善案を行政に提供する

・進捗確認型質問

プロジェクトや政策の実施状況を確認し進捗状況を把握する

計画の進行具合や成果、今後のスケジュールなどを明らかにする

3. 資料の探し方

- ・他市の先進事例、地域経済分析システム RESAS、人事行政の運営等の状況、Openwork、e-Stat 政府統計の総合窓口、Chiholog 地方議会議事録横断検索
- ・地元の声を拾い集める

4. 役所の資料は質問づくりの宝庫

- ・決算審査意見書、予算編成の留意事項

□10月29日（10：00～12：30）

【質問の組み立て方】

1. 自治体の3つの類型

- ・全国の市町村は効率化の進展度合いによって、3類型になる
前例踏襲自治体→横並び自治体→先進自治体
- ・自治体の3類型に応じた質問の方向性
前例踏襲自治体→追及型の質問（情報開示を徹底）
横並び自治体→政策提案型の質問（他自治体との違いを出す）
先進自治体→進捗管理の質問（過去の答弁や約束の進捗管理）

2. 質問のゴールを設定する

- ・思いつきの質問とそうでない質問の違いはゴール（戦略目標）の有無
質問のゴール（戦略目標）を決めることで、思いつきの質問から実のある質問へと進化することができる
- ・行政が動くまで質問を行う
- ・質問の獲得目標を明確にする 「何を答えさせるか」から逆算して長期的な視野で質問をつくる
- ・質問のゴール（戦略目標）はこれまでの経験を踏まえ、自身のやりたいテーマにあつ

たものがよい

3. よくある逃げ答弁への返し方

優秀な職員は先延ばし・先送りの天才、ゼロ回答を許すことは市民への背信行為

- ・ 検討する→次の議会で検討結果をお伺いします
- ・ 市のできることはない→できない法的理由を教えてください
- ・ 予算がない→いくら足りないのか、見積り金額を教えてください

4. 予算・決算での質問のポイント

- ・ 決算は事業とセットでないと分からない→アウトプット（成果）との比較
- ・ 「一人いくら？」を確認する→単位あたりの金額を確認
- ・ 他と比べて高いか安いかを確認する→単位費用の高いか安いかを他自治体と比べる

□10月29日（14：00～16：30）

【本会議や委員会での質問の効果を上げる方法】

1. 行政を動かす質問のコツ

同じ質問でも行政が動くか動かないか、聞き方で差がでる

○説明責任を行政側に押し付ける

- ・ 説明責任を行政側に押し付けるとは、「なぜこれをすべきなのか」を議員側が説明するのではなく、「なぜしないのか」を行政側に説明させること
- ・ 説明責任を議員側が負うと行政側ができない理由を並べ立てることになる
- ・ 説明責任を行政側に負わせることで、実行せざるを得ない状況に追い込む

○答弁を次のアクションがわかるまで砕く

- ・ 答弁を砕くとは、内訳、工程、手順などに分解、ブレイクダウンすること（細分化、詳細化）
- ・ 目標が実現されるには、目的に期限を決めて、誰が、何を、いつまでにやるかを細分化する

2. 答弁調整（ヒアリング）で職員を動かす方法

- ・ 議員と向き合う時の職員の鎧を脱がせるため効果的なのは「私はあなたの側にいる」「あなたの力になりたいと思っている」と伝える
- ・ ある程度問題意識を共有できる職員に「どう聞けばいいのか」聞く

□所感

質問スキルの向上に向けたセミナーを受講する。

議会での質問には、追及型、提案型、進捗確認型という3つのスタイルがあり、議員の姿勢や目的に応じて使い分けること、行政が動くか動かないかは、質問のやり方や聞き方で差がでること、質問のゴールを設定し行政が動くまで質問すること、また、質問づくりのためのデータの集め方の重要性を学んだ。

議員が議会で行う質問は、市民にプラスを届けることが大事であり、そのためには、行政を動かす質問に向けて戦略を立てる必要がある。行政に何をさせたいかという獲得目標を明確し、質問のレベルアップを図っていきたい。

本セミナーで得た知識を活かし、質問が定型的にならないよう効果的な質問を行なっていく。

研究研修・調査報告書

会 派 名	新政クラブ	報 告 日	2024年11月7日
代 表 者	八杉 光乗 	報 告 者	浜本 将矢 
参 加 者			
	八杉光乗 宮地毅 浜本将矢 計3名		
実 施 日	2024年10月31日～11月1日		
研究研修・調査等の場所	あきた芸術劇場 ミルハス 秋田県秋田市千秋明德町2-52		
目 的	中核市サミット2024 in 秋田・行政視察		

研究研修・調査等の概要

■ 10月31日

□主催者歓迎挨拶 【13時00分～13時30分】

中核市市長会会長 福島市長 木幡 浩 氏
秋田市長 穂積 志 氏

来賓祝辞

総務省自治行政局長 阿部 知明 氏
中核市市長会 相談役 香川 充弘 氏
秋田県副知事 神部 秀行 氏

□基調講演 【13時35分～14時35分】

テーマ：洋上風力によるカーボンニュートラルと地域振興
講師：東京大学名誉教授 荒川 忠一 氏

日本では洋上風力発電を主要電源として政府が認め、秋田県がその中核を担っている。
秋田市は20台のうち5台は、市民が資金を提供して作った会社が保有しており、市民

が関わるることができる仕組みを20年前から実現している。

風車の寿命は20年程度である。どんどん大型化されており、現在、洋上風力で話題になるのは15MWクラスで、直径が230～250メートルになる。秋田の洋上風力は12MWクラスである。今後も大型化は進んでいく見込みである。

地球の温暖化は、このままでは2100年には4℃、5℃と上昇していくため阻止しないといけない。平均海面水位も最大82cm、ほぼ1m上昇すると言われている。

EU、ドイツ、イギリス、スペインなど多くの国は再エネの主力が風力発電であるが、日本とイタリアは太陽光が主力となっている。日本の風力発電の電源構成は1%に届いていない。これを欧米並みの20%程度にしないといけない。風力発電のほうが太陽光発電よりも経済性があると言われている。

浅い海では、モノパイルと呼ばれる着床式で海底に固定する方式である。この方式はだいたい50m程度の海で行う。水深が100mより深いと浮体式で費用が高くなる。

日本は風力発電において後進国である。洋上風力メーカーもない。日本は海洋国家でありその広さは世界で6位であるため、積極的に取り組んでいく必要がある。

□パネルディスカッション【14時50分～16時20分】

「再生可能エネルギーが創るまちの未来」

各地域が中核市としてどのように取り組むか、様々な意見や質問が投げかけられた。

尼崎市の松本市長からは、「阪神タイガースファーム施設による官民連携のまちづくり」について、市民を巻き込んでゼロカーボンを実現しようとしている取り組みについて報告があった。具体的には、阪神バスのEV化など先進的な事例が紹介された。

また、下関市の前田市長からは、大規模なバイオマス発電の導入、その再生可能エネルギーを公共施設に配給する取り組みについて報告がされた。

秋田市の穂積市長からは、エネルギーの地産・地活・市民への還元を検討していくなどの報告があった。

コメンテータの荒川氏からは、3市の報告を受けて、どこかのまちの取り組みが、どこかのまちの正解であるとは限らない。それぞれ土着性のある取り組みがあり、それぞれの地域でそのシステムを設計していくことが一番重要であるとの話がされた。

□次回開催市挨拶

福井市長 西行 茂氏 【16時25分～17時00分】

北陸新幹線金沢・敦賀間が念願の開業を迎え、人やモノの流れが劇的に増大する。福井駅では、23体の恐竜モニュメントが設置されており、恐竜王国福井をアピールしている。福井のまちの姿や魅力を、皆様方に直接見ていただくとともに、福井のファンになっていただけるように準備していく等の挨拶があった。

■ 11月1日 【9時20分～14時30分】

行政視察：歴史と文化を生かしたまちづくり（港町編）

○道の駅あきた港 ポートタワー・セリオン

道の駅あきた港がある秋田市土崎は、平安時代に港町として築き上げられ、室町時代には安東氏が湊城を築き、江戸時代は佐竹氏久保田藩の藩港であり、北前船の寄港地でもある。以降、物資の補給などに利用され海運で栄えた街であり、そんな昔から栄えている秋田港に2010年にセリオン一帯が道の駅に指定され「道の駅あきた港」が誕生した。

秋田市唯一の道の駅でもあり、秋田県の中心に位置しており、観光の拠点にもなっている。また、ポートタワーは、地上100mの高さから360度見渡せるタワーであり、秋田市が誇る洋上風力発電が見渡せ、その圧倒する風景がこのタワーの強みである。

○土崎みなと歴史伝承館

土崎地区の歴史と文化を伝える施設として2018年に開館。ユネスコ無形文化遺産に登録された土崎神明社祭の曳山行事や、土崎空襲、北前船などに関する展示を行っている。

吹き抜けのホールでは、高さ約11.5メートルの特大サイズの曳山を間近に見ることができ、当日は、実際に土崎港曳山まつりの一部を披露いただいた。

○秋田城跡

奈良時代から平安時代にわたって東北地方の日本海側（出羽国）に置かれた大規模な地方官庁の遺跡。古代の政治・軍事・文化の中心地で歴史上重要な遺跡であることから、昭和14年に国史跡に指定され、一部が史跡公園として公開されている。

秋田城からは全国的にも類例のない立派な奈良時代の水洗トイレ遺構が発見されている。このトイレの沈殿槽内の土からは、ブタ食を食習慣としていないと感染しない寄生虫の卵が発見され、トイレの利用者は大陸からの外来者で、ブタの飼育が盛んな渤海の人たちである可能性が高いと言える。

【総評】

洋上風力発電を主要電源としている秋田県において風力発電の現状と今後に見通しについて学ぶことができた。また、日本は、太陽光発電を主体に取り組んでおり、風力発電は後進国であること、一方で、海洋国家である利点もあり、今後の風力発電の伸びしろは十分にあることを学ぶことができた。福山市の隣の笠岡市には、日本で唯一のモノパイル工場を有していることもあり、今後の再エネの動向に注視していくとともに、必要に応じて議会の場でも提案していきたい。

以上

支 出 書

会 派 名	新政クラブ	整理 No. 2 - 8
科 目 (該当○印)	1 調査研究費 2 研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	1 2 4 , 2 6 0 円	
支出年月日	2 0 2 5 年 1 月 6 日	
支 出 内 容	地方議会議員政策セミナーの参加費及び出張旅費 1月20日～1月22日（3日間） 参加者：浜本【東京都千代田区】	
支 出 先	別添のとおり	

領 収 書 (該当○印)	☒ (別紙の領収書添付用紙へ添付)
	無 領収書を添付することができないため、上記の内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 印

別紙

領収書添付用紙

支出書整理 No. 2 - 8

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

領 収 書

2025年1月20日

(会派名) 新政クラブ

(代表者) 八杉 光乗

¥85,710

但...地方議会議員政策セミナーの参加費及び出

張旅費1月20日～1月22日(3日間)...

	金 額	摘 要
交通費	48,360 円	東京都千代田区
日当	7,750 円	2.5 日
宿泊料	29,600 円	2 泊
(合計)	85,710 円	

上記正に領収いたしました

(会派名) 新政クラブ

(名 前) 浜本 将矢



ひろぎんキャッシュサービス

ご利用明細票

毎度ご利用いただきありがとうございます。

お取引区分	お振込日・時間	振込額
振込	06-12-17 12:02	10595
銀行番号	お振込店番	口座番号
0169	1051	*****00
お取引金額		¥38,000
お取引	万円	五千円
現金内訳	千円	円
残 高		¥550
お取引コード	手数料	おつり
0062	¥550	

(お振込人)
みずほ銀行
神田支店
普通
口座
チャージ
(ご依頼人)
ハマモトマサ フクヤマツキ カイ様
電話番号 *****
為替通番1005
●お取引金額をご確認ください。

R2122049 福山市議会 浜本将矢 様

領 収 書

新政クラブ 浜本将矢 様

金38,000円

ただし、令和7年1月21日・22日開催 議員政策セミナー「空き家対策」から
考える地域の未来～多主体連携による政策デザインの変革・“地域”展会の役割～
の受講料(21-22日分)として 上記、正に領収しました。

令和7年1月21日

東京都千代田区神田美土代町1-15-24 第一東英ビル5階

一般社団法人チームまちづくり

理事長 大西

※セミナー代 38,000+手数料 550=38,550 円

研究研修・調査報告書

会 派 名	新政クラブ	報 告 日	2025年1月30日			
代 表 者	八杉 光乗 	報 告 者	浜本 将矢 			
参 加 者						
	浜本将矢 計1名					
実 施 日	2025年1月21日～22日					
研究研修・調査等の場所	全国都市会館 東京都千代田区平河町2丁目4番2号					
目 的	地方議会議員政策セミナー					
	空き家対策から考える地域の未来					
	多主体連携による政策デザインの変革・地域議会の役割					
研究研修・調査等の概要						
■ 1月21日						
□基調講演						
○「空き家問題の本質に地方行政はどう向き合うのか 【10時00分～12時00分】						
(株)日本総合研究所主席研究員 藻谷 浩介 氏						
(1) 空き家対策の5W1H						
日本人はHOW(どう対処)で課題を考えやすい傾向にあるが、大事な前提部分が勘違いしていると議論がまとまらない。大事なことは、いつ、どこで、何が誰にとって課題なのか、現実を把握することが重要である。						
(2) 空き家の増加						
日本の人口は2008年をピークに減少しているが、住宅数はなお増加している。世帯数が増加するのと同時に、空き家も増加、新築住宅の供給数が需要の増加を常に上回っている。中古市場が機能不全に陥っているとも言える。						
空き家の問題は、田舎以上に大都市部の問題が大きい。率で見れば空き家は地方に多い						

が、数では首都圏が多く、対策の手間と予算は率ではなく数に応じてかかってくる。

○政策デザインのヒント1

個の空き家対策から、エリアの空き家まちづくりへ 【12時50分～13時45分】

東京大学教授 大月 敏雄 氏

(1) 空き家の状況

賃貸用空き家数は総数の5割を有しており、その約9割が共同住宅である。

その他空き家は総数の4割を有しており、その7割は戸建て住宅である。

日本の空き家を分類すれば、「ほったらかし戸建て住宅」「貸したいけど空いているアパート」問題が主である。

(2) 空き家対策

他市の事例について紹介がされた。

- ・古民家をアートでよみがえらせる（奈良県吉野町）
- ・団地外の古民家を居場所として活用（神奈川県二宮市）
- ・若者の居場所づくり、地域の空き家活用（滋賀県守山市） など

○政策デザインのヒント2

多主体連携による空き家の掘り起こし力が地域を変える 【13時50分～14時45分】

明治大学政治経済学部教授 野澤 千絵 氏

(1) 日本の空き家政策史

2000年～（空き家数：約576万戸） 空き家バンクが本格化

2015年～ 特別措置法の施行 市町村による空き家対策の本格化

2023年～（空き家数：約900万戸） 空き家特措法の改正 など

※その他、空家特別措置法の改正内容など説明がされた。

(2) 空き家の根本要因

所有者が無関心、自分が所有者だと知らない、税負担や資金面など、様々な背景により相続発生後の問題が先送りされているのが大きな課題である。

※主な取り組み事例について紹介がされた。

- ・民間企業による住まいの終活支援（三井不動産による住まいの終活サポート）
- ・高齢者の施設入居の機会と連携した住まいの終活支援（株式会社こたつ生活介護）
- ・自治体の住宅支援（二世帯近居・同居住宅支援事業 前橋市）
- ・解体費支援を通じた「つなぎ役」（田辺市）
- ・空き家活用特区制度の活用・情報の届出義務化、規制緩和（兵庫県） など

○フロアディスカッション【15時00分～16時00分】

講演をいただいた講師（藻谷氏、大月氏、野澤氏）のプレゼンテーションを踏まえ、空き家対策を担う多様な主体の役割と共創の在り方、新しい発想による政策デザインの提案など、地方行政がとるべき具体的アクションとそのロードマップについて議論を深めた。

■ 1月22日

□基調講演

○最先端の空き家まちづくりから「空き家対策条例」の発展的改正を変える

一般社団法人チームまちづくり専務理事 松本 昭 氏【10時00分～12時00分】

（1）空き家対策モデル事業から学んだこと

- ・ 空き家対策は「空き家の発生予防」に重点を置くこと。
→川下の管理不全対策から川上の空き家予防政策への転換
- ・ 自分が元気なうちに、自分の住まいを信頼のおける家族、第三者等に引き継ぐ準備を整えること（自助の空き家対策の大原則）
- ・ 空き家対策は「住まい（建物）」の問題ではなく、「住まい手（人）」に寄り添うこと。
- ・ 空き家対策は「自助×共助×公助の連携」による地域力の研磨であること。
- ・ 空き家対策は、まちづくりと一体的にすること。

（2）空家等対策特別措置法ができるまで

所沢市が全国発の空家条例を制定（2010年10月施行）、都道府県では和歌山県が初めて制定（2012年1月施行）など、自治体の動きを踏まえ特別措置法が公布された。

※その他、改正空家等対策特別措置法の全体像について説明がされた。

改正にあたって、自治体独自の条例を積極的に改正している自治体は少ない。

（3）社会的資金の活用

ふるさと納税を活用した空き家まちづくり事業として、主に、返礼サービス型とクラウドファンディング型がある。返礼サービスについては、約210の自治体で制度化しているが、効果が挙がっているところは現段階では少ない。

事例紹介：北本市（埼玉県）、西予市（愛媛県）、八女市（福岡県）のクラウドファンディングを活用した交付について紹介がされた。

○社会の困りごとに他分野連携×他主体連携のソーシャルビジネスで挑む

NPO 法人チュラキューブ代表理事 中川 悠 氏 【12時45分～13時25分】

（1）障がい者の暮らしの中の課題

- ・ 障がいのある人の多くは金銭的に厳しい状況にある。
- ・ 公費を獲得したい福祉ビジネスの参入が増加しているが、経営が成り立たない施設も

増えている。

- ・高齢の親が、障がいのある我が子を介護する「労障介護」が深刻化している。

(2) 取り組み事例

①「伝福連携」・京都を代表する74品目もの伝統工芸があるが、後継ぎが見つからず、事業継続を諦める工房も少なくない。職人不足を解決するため、障がいのある人を職人として雇用している。

※京都の和ローソクの絵付けの紹介がされた。

○栃木市の空き家対策について 【13時30分～15時00分】

栃木市 建設住宅課 金子 真也 氏

(1) 栃木市の空き家状況

栃木市の空き家も、全国課題と同様に増加傾向にある。

(空き家率 平成25年 13.1%→ 令和5年 14.1%)

空き家になった理由は、死亡によるものが4割、相続が半数以上を占める。

また、空き家の所有者の約3割が遠隔地に居住している。

全国と比べても、栃木市は、持ち家率や高齢者世帯の持ち家率は高い状況にあり、今後、空き家が爆発的に増加していくことが想定されている。

(2) 栃木市の空き家対策で誇れるところ

①空き家バンクの登録数・成約数

②空き家対策と移住定住支援の両立

③補助金を活用した空き家の除去数

④自治体との連携

※空き家バンク登録の利点として、信頼がある協力業者による仲介があり、成約率も高まってきている。

(3) その他

その他、様々な施策の紹介がされた。

①我が家の終活ノート

将来、資産等をどうするか家族で話し合うためのきっかけづくり

②啓発活動

納税通知書にチラシを同封し情報を届けている。

③空家等管理活用支援法人

令和6年に栃木県で初となる民間法人を指定した。(特定非営利活動法人 スマイル)

④相談体制

ワンストップ窓口の設置

○フロアディスカッション【15時00分～16時00分】

講演をいただいた講師（松本氏、中川氏、金子氏、守本氏）のプレゼンテーションを踏まえ、空き家・空き店舗を活用した多主体による連携・共創が、持続性ある包摂・共生型地域社会づくりに寄与するための行政・議会の役割について議論した。

【総括】

福山市も全国同様に空き家は年々増加傾向にあり、歯止めをかける効果的な施策が求められているなか、他市の状況や空家法の内容など有意義な研修になったものとする。

空き家も単に建築物として捉えるのではなく、地域の財産として、移住対策など様々な施策と連携して活用していくことが必要であり、そのためには、民間活力が重要であることも理解することができた。また、早くから相続を考える意識啓発や相談窓口の充実是不可欠であり、福山市としても、さらなる充実が必要であることを感じることもできたため、今後の活動に活かしていきたい。

以 上

支 出 書

会 派 名	新政クラブ	整理 No. 2 - 9
科 目 (該当○印)	1 調査研究費 2 研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	176,170 円	
支出年月日	2025年 1月 6日	
支 出 内 容	1月28日～1月29日（2日間） ・第25期 自治政策特別講座（東京都新宿区）への参加費 及び出張旅費	
支 出 先	別添のとおり	

領 収 書 (該当○印)	☒ (別紙の領収書添付用紙へ添付)
	無 領収書を添付することができないため、上記の 内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 印

別紙

領 収 書 添 付 用 紙

支出書整理 No. 2 - 9

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

領 収 書

2025年1月6日

(会派名) 新政クラブ

(代表者) 八杉 光乗

¥67,810

但 1/28~1/29 第25期自治政策特別講座
...(東京都新宿区)への参加費及び出張旅
費

	金 額	摘 要
交通費	48,360 円	東京都新宿区
日当	4,650 円	1.5 日
宿泊料	14,800 円	1 泊
(合計)	67,810 円	

上記正に領収いたしました

(会派名) 新政クラブ

(名 前) 八杉 光乗



領 収 書

2025年1月6日

(会派名) 新政クラブ

(代表者) 八杉 光乗

¥67,810

但 1/28~1/29 第25期自治政策特別講座
...(東京都新宿区)への参加費及び出張旅
費

	金 額	摘 要
交通費	48,360 円	東京都新宿区
日当	4,650 円	1.5 日
宿泊料	14,800 円	1 泊
(合計)	67,810 円	

上記正に領収いたしました

(会派名) 新政クラブ

(名 前) 宮地 毅



別紙

領収書添付用紙

支出書整理 No.2 - 9

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

ひろぎんキャッシュサービス									
ご利用明細票									
毎度ご利用いただきありがとうございます。									
お取引区分	振込	お取扱日	06-12-17	時間	15:59	取扱店番	10595	機番	
銀行番号	0169	お取引店番	1051	口座番号	*****	00			
お取引金額						¥40,000			
お取引	万円	五千円	二千円	千円	百円	十円	円	銭	
現金内訳	*	*	*	*	*	*	*	*	*
残高						*****			
お取扱番号	0060	コード		手数料	¥550	おつり		備考	
(お振込明細・ご案内)									
(お受取人)									
三井住友銀行									
麹町支店									
普通									
シブタイキ カイセイサクカ"ツカイ"タイヒヨ									
ウカタオカ 様									
(ご依頼人)									
フクヤマツキ"カイ"ソソセイクラフ"様									
電話番号*****									
為替通番1004									

●お取引金額をご確認ください。

No.12829726

領収証

発行日 2025年1月29日

福山市議会 新政クラブ 様

¥40,000—

但し、第25期自治政策特別講座 受講料として
上記正に領収いたしました。

自治体議会政策生
会長 住沢 伸
〒112-0013
東京都文京区音羽1-5-8
TEL 03-5227-1827 FAX 03-5227-182

研究研修・調査報告書

会 派 名	新政クラブ	報 告 日	2025 年 2 月 14 日
代 表 者	八杉光乗 	報 告 者	宮地 毅 
参 加 者			
	八杉光乗	宮地毅	計 2 名
実 施 日	2025 年 1 月 28 日 ～ 1 月 29 日		
研究研修・調査等の の場所	電設年金会館（東京都新宿区大久保）		
目 的	自治政策特別講座受講		
	1， 地域の未来予想図		
	2， 気兼ねなく「おでかけ」できる地域づくり		
研究研修・調査等の概要 1 月 28 日（火） 移動日 1 月 29 日（水） 10:00-12:00 □ 『地域の未来予想図』 —人口・環境など予測データ「未来カルテ」を使った逆算の政策づくり— 講師：倉坂秀史（千葉大学大学院社会科学研究院 教授） 概要 本講義では、地域の将来像を長期的視点（2040 年、2050 年）で捉えた上で、未来から現在を逆算する形で政策を設計する必要性が強調された。これにあたり、国が公開する予測データ「未来カルテ」の活用方法が中心的なテーマとして取り上げられた。			

「未来カルテ」とは

未来カルテは、全国 1741 の自治体ごとに、以下の要素を可視化・予測するツールである。

- 2050 年までの人口推計
- 産業構造の変化
- 社会資本の維持管理費用の見通し
- 就業者人口、要介護者数などの予測

このデータを活用することで、自治体が長期的な政策立案を可能とし、将来の地域像を具体的に描くことができる。

実践事例と市民参加

倉阪氏は、全国各地で実施している「未来ワークショップ」の実践例を紹介。特に千葉市原市、福島県双葉町などでの取り組みが紹介された。ワークショップを通じて、参加者が地域の課題を理解し、市民参加の意識が高まるなどの効果が確認された。

活用の期待と課題

未来カルテは政府や公共機関が公開しているデータを基にしており、各自治体が現状のまま進んだ場合の未来像と、政策的介入による変化の可能性を明示している。これにより、持続可能な地域づくりの実現に向けた議論の土台としての活用が期待される。

所感

地域づくりにおいて、私たちは「今どうするか」だけでなく、「未来をどう描くか」を問い続ける必要があると改めて実感した。未来カルテのように、客観的データに基づいて将来像を可視化することで、住民との対話の質も深まり、まちづくりの方向性がより確かなものとなる。特に、若い世代や地域住民自身が未来を主体的に考え、議論に加わる仕組みは、自治の力を高める上で極めて重要である。今後、こうしたツールの活用を通じて、市民とともに「望ましい未来」を逆算して描き出し、持続可能な地域社会を築いていく努力を重ねていきたい。

1 月 29 日（水） 13:30-15:00

□ 『気兼ねなく「おでかけ」できる地域づくり』

講師：加藤博和（名古屋大学大学院環境学研究科 教授）

概要

日本の地域公共交通が抱える深刻な課題と、それに対する自治体や住民、事業者の具体的な行動の重要性について論じられた。加藤教授は全国の現場を巡り、地域公共交通の維持と改善に向けた活動を理論・精神両面から支援してきた経験をもとに、受講者に対して強い問題意識を喚起した。

内容

地方における鉄道・バス・タクシーの減少により、移動手段が不足している現状は、地域の深刻な課題となっている。この問題の解決に向け、加藤教授は、地域公共交通の主体である自治体が正しく課題を認識し、具体的な行動を取る必要性を強調。特に SDGs の目標 11-2 を引き合いに出し、「すべての人が、安価で安全かつ持続可能な交通手段を利用できるようにする」ことの重要性を説いた。

現在、交通インフラを維持するための財源が不足している中、自治体が有効な活用方法を理解していないことが問題である。補助金を単に増やすのではなく、公共交通が果たす価値を明確にし、それを社会の中でどう活かすかを再定義することが求められる。

また、オンデマンド交通やライドシェアといった新しい交通手段における誤解や課題についても説明され、実情に即した理解が促された。

地域公共交通再構築の 5 つの鉄則

1. 目的の明確化
2. 適材適所
3. 一所懸命
4. 組織化
5. カイゼン

現場や利用者「起点」の徹底が「気兼ねないおでかけ」の保障

これらを柱に、自治体議会や行政の果たすべき役割についても言及があった。

所感

加藤教授の講義を通して、地域公共交通の課題が単なるインフラ問題に留まらず、「誰もが安心して外出できる社会」をどう構築するかという広い視点で考える必要があることを改めて認識した。また、自治体や市民が「自分ごと」として関与し、持続可能な交通のあり方を模索していくことが、地域社会の活性化と福祉の向上につながると感じた。特に「気兼ねなくおでかけできる」という表現には、移動の自由が人の尊厳と直結しているという深いメッセージが込められており、今後の政策形成においても重要な視点となる。